

工 種	消波工
-----	-----

改 正 理 由	一部改正	改 正																																									
現 行		改 正	備 考																																								
(13) 機械運転単価表<table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>適用単価表</th><th>指 定 事 項</th></tr><tr><td>起 重 機 船</td><td>表4.3</td><td>機－26</td><td>労 務 数 量→表4.14 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油</td></tr><tr><td>引</td><td>表4.3</td><td>機－11</td><td>単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油</td></tr><tr><td>交 通 船</td><td>鋼製D 50PS型 4.9GT</td><td>機－11</td><td>単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.68 燃料消費量→42 主 燃 料→重油</td></tr><tr><td>クローラクレーン</td><td>油圧駆動ウインチ・ラ ヂスジブ型 排出ガス対策型（第1 次基準値） ○○t吊</td><td>機－27</td><td>運転時間4.9h/日</td></tr></table>		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	起 重 機 船	表4.3	機－26	労 務 数 量→表4.14 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油	引	表4.3	機－11	単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油	交 通 船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機－11	単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.68 燃料消費量→42 主 燃 料→重油	クローラクレーン	油圧駆動ウインチ・ラ ヂスジブ型 排出ガス対策型（第1 次基準値） ○○t吊	機－27	運転時間4.9h/日	(13) 機械運転単価表<table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>適用単価表</th><th>指 定 事 項</th></tr><tr><td>起 重 機 船</td><td>表4.3</td><td>機－26</td><td>労 務 数 量→表4.14 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油</td></tr><tr><td>引</td><td>表4.3</td><td>機－11</td><td>単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油</td></tr><tr><td>交 通 船</td><td>鋼製D 50PS型 4.9GT</td><td>機－11</td><td>単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.68 燃料消費量→42 主 燃 料→重油</td></tr><tr><td>クローラクレーン</td><td>油圧駆動ウインチ・ラ ヂスジブ型 排出ガス対策型（第3 次基準値） 最大吊上能力○○t吊</td><td>機－27</td><td>運転時間4.9h/日</td></tr></table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	起 重 機 船	表4.3	機－26	労 務 数 量→表4.14 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油	引	表4.3	機－11	単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油	交 通 船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機－11	単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.68 燃料消費量→42 主 燃 料→重油	クローラクレーン	油圧駆動ウインチ・ラ ヂスジブ型 排出ガス対策型（第3 次基準値） 最大吊上能力○○t吊	機－27	運転時間4.9h/日	記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																								
起 重 機 船	表4.3	機－26	労 務 数 量→表4.14 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油																																								
引	表4.3	機－11	単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油																																								
交 通 船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機－11	単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.68 燃料消費量→42 主 燃 料→重油																																								
クローラクレーン	油圧駆動ウインチ・ラ ヂスジブ型 排出ガス対策型（第1 次基準値） ○○t吊	機－27	運転時間4.9h/日																																								
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																								
起 重 機 船	表4.3	機－26	労 務 数 量→表4.14 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 100t吊→372 120t吊→417 150t吊→480 主 燃 料→重油																																								
引	表4.3	機－11	単価表単位→日 船 員 数 量→表4.15 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.91 燃料消費量 鋼製D 450PS型35GT→374 鋼製D 600PS型50GT→500 鋼製D 700PS型60GT→585 主 燃 料→重油																																								
交 通 船	鋼製D 50PS型 4.9GT	機－11	単価表単位→日 船 員 数 量→高級船員 機械損料単位→供用日 機械損料数量→ 1.68 燃料消費量→42 主 燃 料→重油																																								
クローラクレーン	油圧駆動ウインチ・ラ ヂスジブ型 排出ガス対策型（第3 次基準値） 最大吊上能力○○t吊	機－27	運転時間4.9h/日																																								
積算上の注意事項			（控え頁） 7／10																																								

工 種	消波工
-----	-----

改 正 理 由		一部改正				改 正																																																																																																																																																														
		現 行																																																																																																																																																																		
現 行						改 正						備 考																																																																																																																																																								
(3) ブロック製作 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td colspan="2">WS310600</td><td colspan="2">施工単位</td><td colspan="2">個</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="9">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="2">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td><td>J 6</td><td>J 7</td><td>J 8</td><td>J 9</td></tr><tr><td>消波根固めブロック規格</td><td>型枠の種類</td><td>1個当り型枠面積(m²/個)</td><td>生コンクリート規格</td><td>1個当りコンクリート体積(m³/個)</td><td>養生工の種類</td><td>クレーン規格</td><td>クレーン機種</td><td>クレーンの賃料補正係数</td></tr><tr><td></td><td>(表7.1)</td><td>(表7.2)</td><td>(表7.3)</td><td>(表7.3)</td><td>(表7.3)</td><td>①標準 ②標準以外</td><td>(表7.4)</td><td></td><td>①標準 ②標準以外 (実数入力)</td></tr></table> (注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、J 2条件では①～⑤を入力すること。 2. J 4条件で②を選択した場合は、1 m²当り単価を生コンクリート各種 (Y-0210000) に単価登録すること。 3. J 6条件で②を選択した場合は、給熟養生工を別途考慮すること。 4. J 7条件で①を選択した場合は、J 8条件は①で固定される。 5. 本コードはロスを含む。 6. 本コードは型枠賃料を含んでいるが、J 2条件で⑤又は⑥を選択した場合は、必要に応じて所定の特許等実施料を別途計上すること。 7. 鉄筋 (連結用フックを含む) を使用する場合は、「第Ⅵ編第2章①ー1 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上すること。 8. クレーン賃料補正 (夜間補正) を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 表7.1 消波根固めブロック規格 <table><tr><td>ブロック実質量</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>11.0 tを超え25.0 t 以下</td><td>①</td></tr><tr><td>25.0 tを超え50.0 t 以下</td><td>②</td></tr></table> 表7.2 型枠の種類 <table><tr><td>賃料表の名称</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>異形ブロック 10t未満</td><td>①</td></tr><tr><td>異形ブロック 10t以上20t未満</td><td>②</td></tr><tr><td>異形ブロック 20t以上30t未満</td><td>③</td></tr><tr><td rowspan="2">異形ブロック 30t未満のもの</td><td>FRP製型枠</td><td>④</td></tr><tr><td>直積ブロック用鋼製型枠</td><td>⑤</td></tr><tr><td>異形ブロック 30t以上40t未満</td><td rowspan="2">鋼製型枠</td><td>⑥</td></tr><tr><td>異形ブロック 40t以上50t未満</td><td>⑦</td></tr><tr><td>異形ブロック 30t以上50t未満のもの</td><td>直積ブロック用鋼製型枠</td><td>⑧</td></tr><tr><td>異形ブロック 50t以上60t未満</td><td rowspan="3">鋼製型枠</td><td>⑨</td></tr><tr><td>異形ブロック 60t以上70t未満</td><td>⑩</td></tr><tr><td>異形ブロック 70t以上80t未満</td><td>⑪</td></tr></table> Ⅲ-1-③-16						施工歩掛コード	WS310600		施工単位		個		施工区分	入 力 条 件									各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	J 8	J 9	消波根固めブロック規格	型枠の種類	1個当り型枠面積(m ² /個)	生コンクリート規格	1個当りコンクリート体積(m ³ /個)	養生工の種類	クレーン規格	クレーン機種	クレーンの賃料補正係数		(表7.1)	(表7.2)	(表7.3)	(表7.3)	(表7.3)	①標準 ②標準以外	(表7.4)		①標準 ②標準以外 (実数入力)	ブロック実質量	入力番号	11.0 tを超え25.0 t 以下	①	25.0 tを超え50.0 t 以下	②	賃料表の名称	入力番号	異形ブロック 10t未満	①	異形ブロック 10t以上20t未満	②	異形ブロック 20t以上30t未満	③	異形ブロック 30t未満のもの	FRP製型枠	④	直積ブロック用鋼製型枠	⑤	異形ブロック 30t以上40t未満	鋼製型枠	⑥	異形ブロック 40t以上50t未満	⑦	異形ブロック 30t以上50t未満のもの	直積ブロック用鋼製型枠	⑧	異形ブロック 50t以上60t未満	鋼製型枠	⑨	異形ブロック 60t以上70t未満	⑩	異形ブロック 70t以上80t未満	⑪	(3) ブロック製作 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td colspan="2">WS310600</td><td colspan="2">施工単位</td><td colspan="2">個</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="9">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="2">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td><td>J 6</td><td>J 7</td><td>J 8</td><td>J 9</td></tr><tr><td>消波根固めブロック規格</td><td>型枠の種類</td><td>1個当り型枠面積(m²/個)</td><td>生コンクリート規格</td><td>1個当りコンクリート体積(m³/個)</td><td>養生工の種類</td><td>クレーン規格</td><td>クレーン機種</td><td>クレーンの賃料補正係数</td></tr><tr><td></td><td>(表7.1)</td><td>(表7.2)</td><td>(表7.3)</td><td>(表7.3)</td><td>(表7.3)</td><td>①一般 ②給熟以外</td><td>(表7.4)</td><td></td><td>①標準 ②標準以外 (実数入力)</td></tr></table> (注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、J 2条件では①～②、⑥～⑩から選択すること。J 1条件で②を選択した場合は、J 2条件では②～⑤、⑦～⑩から選択すること。 2. J 4条件で②を選択した場合は、1 m²当り単価を生コンクリート各種 (Y-0210000) に単価登録すること。 3. J 6条件で②を選択した場合は、給熟養生工を別途考慮すること。 4. J 7条件で①を選択した場合は、J 8条件は①で固定される。 5. 本コードはロスを含む。 6. 本コードは型枠賃料を含んでいる。 7. 鉄筋 (連結用フックを含む) を使用する場合は、「第Ⅱ編第4章④鉄筋工」により別途計上すること。 8. クレーン賃料補正 (夜間補正) を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 表7.2 型枠の種類 <table><tr><td>賃料表の名称</td><td>入力番号</td></tr><tr><td rowspan="5">鋼製型枠</td><td>異形ブロック 10t以上20t未満</td><td>①</td></tr><tr><td>異形ブロック 20t以上30t未満</td><td>②</td></tr><tr><td>異形ブロック 30t以上40t未満</td><td>③</td></tr><tr><td>異形ブロック 40t以上50t未満</td><td>④</td></tr><tr><td>異形ブロック 50t以上60t未満</td><td>⑤</td></tr><tr><td rowspan="2">FRP製型枠</td><td>異形ブロック 10t以上20t未満</td><td>⑥</td></tr><tr><td>異形ブロック 20t以上30t未満</td><td>⑦</td></tr><tr><td rowspan="3">直積ブロック用鋼製型枠</td><td>異形ブロック 10t以上30t未満</td><td>⑧</td></tr><tr><td>異形ブロック 30t以上50t未満</td><td>⑨</td></tr><tr><td>異形ブロック 50t以上</td><td>⑩</td></tr></table>						施工歩掛コード	WS310600		施工単位		個		施工区分	入 力 条 件									各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	J 8	J 9	消波根固めブロック規格	型枠の種類	1個当り型枠面積(m ² /個)	生コンクリート規格	1個当りコンクリート体積(m ³ /個)	養生工の種類	クレーン規格	クレーン機種	クレーンの賃料補正係数		(表7.1)	(表7.2)	(表7.3)	(表7.3)	(表7.3)	①一般 ②給熟以外	(表7.4)		①標準 ②標準以外 (実数入力)	賃料表の名称	入力番号	鋼製型枠	異形ブロック 10t以上20t未満	①	異形ブロック 20t以上30t未満	②	異形ブロック 30t以上40t未満	③	異形ブロック 40t以上50t未満	④	異形ブロック 50t以上60t未満	⑤	FRP製型枠	異形ブロック 10t以上20t未満	⑥	異形ブロック 20t以上30t未満	⑦	直積ブロック用鋼製型枠	異形ブロック 10t以上30t未満	⑧	異形ブロック 30t以上50t未満	⑨	異形ブロック 50t以上	⑩	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
施工歩掛コード	WS310600		施工単位		個																																																																																																																																																															
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																																																			
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	J 8	J 9																																																																																																																																																											
	消波根固めブロック規格	型枠の種類	1個当り型枠面積(m ² /個)	生コンクリート規格	1個当りコンクリート体積(m ³ /個)	養生工の種類	クレーン規格	クレーン機種	クレーンの賃料補正係数																																																																																																																																																											
	(表7.1)	(表7.2)	(表7.3)	(表7.3)	(表7.3)	①標準 ②標準以外	(表7.4)		①標準 ②標準以外 (実数入力)																																																																																																																																																											
ブロック実質量	入力番号																																																																																																																																																																			
11.0 tを超え25.0 t 以下	①																																																																																																																																																																			
25.0 tを超え50.0 t 以下	②																																																																																																																																																																			
賃料表の名称	入力番号																																																																																																																																																																			
異形ブロック 10t未満	①																																																																																																																																																																			
異形ブロック 10t以上20t未満	②																																																																																																																																																																			
異形ブロック 20t以上30t未満	③																																																																																																																																																																			
異形ブロック 30t未満のもの	FRP製型枠	④																																																																																																																																																																		
	直積ブロック用鋼製型枠	⑤																																																																																																																																																																		
異形ブロック 30t以上40t未満	鋼製型枠	⑥																																																																																																																																																																		
異形ブロック 40t以上50t未満		⑦																																																																																																																																																																		
異形ブロック 30t以上50t未満のもの	直積ブロック用鋼製型枠	⑧																																																																																																																																																																		
異形ブロック 50t以上60t未満	鋼製型枠	⑨																																																																																																																																																																		
異形ブロック 60t以上70t未満		⑩																																																																																																																																																																		
異形ブロック 70t以上80t未満		⑪																																																																																																																																																																		
施工歩掛コード	WS310600		施工単位		個																																																																																																																																																															
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																																																			
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	J 8	J 9																																																																																																																																																											
	消波根固めブロック規格	型枠の種類	1個当り型枠面積(m ² /個)	生コンクリート規格	1個当りコンクリート体積(m ³ /個)	養生工の種類	クレーン規格	クレーン機種	クレーンの賃料補正係数																																																																																																																																																											
	(表7.1)	(表7.2)	(表7.3)	(表7.3)	(表7.3)	①一般 ②給熟以外	(表7.4)		①標準 ②標準以外 (実数入力)																																																																																																																																																											
賃料表の名称	入力番号																																																																																																																																																																			
鋼製型枠	異形ブロック 10t以上20t未満	①																																																																																																																																																																		
	異形ブロック 20t以上30t未満	②																																																																																																																																																																		
	異形ブロック 30t以上40t未満	③																																																																																																																																																																		
	異形ブロック 40t以上50t未満	④																																																																																																																																																																		
	異形ブロック 50t以上60t未満	⑤																																																																																																																																																																		
FRP製型枠	異形ブロック 10t以上20t未満	⑥																																																																																																																																																																		
	異形ブロック 20t以上30t未満	⑦																																																																																																																																																																		
直積ブロック用鋼製型枠	異形ブロック 10t以上30t未満	⑧																																																																																																																																																																		
	異形ブロック 30t以上50t未満	⑨																																																																																																																																																																		
	異形ブロック 50t以上	⑩																																																																																																																																																																		
積算上の注意事項												(控え頁) 8／10																																																																																																																																																								

工 種	消波工
-----	-----

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																		
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																
表7.3 生コンクリート規格 <table><tr><td>種 別</td><td>入力番号</td><td>種 別</td><td>入力番号</td><td>種 別</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>18-5-40 (普通)</td><td>①</td><td>21-8-40 (普通)</td><td>⑧</td><td>21-5-40 (高炉)</td><td>⑬</td></tr><tr><td>18-8-25(20) (普通)</td><td>②</td><td>21-12-25(20) (普通)</td><td>⑨</td><td>21-8-25(20) (高炉)</td><td>⑯</td></tr><tr><td>18-8-40 (普通)</td><td>③</td><td>21-12-40 (普通)</td><td>⑩</td><td>21-8-40 (高炉)</td><td>⑰</td></tr><tr><td>18-12-25(20) (普通)</td><td>④</td><td>18-5-40 (高炉)</td><td>⑪</td><td>24-8-25(20) (高炉)</td><td>⑱</td></tr><tr><td>18-12-40 (普通)</td><td>⑤</td><td>18-8-40 (高炉)</td><td>⑫</td><td>27-5-40 (高炉)</td><td>⑲</td></tr><tr><td>19.5-8-40 (普通)</td><td>⑥</td><td>19.5-5-40 (高炉)</td><td>⑬</td><td>Y-0210000 (各種)</td><td>㉔</td></tr><tr><td>21-8-25(20) (普通)</td><td>⑦</td><td>19.5-8-40 (高炉)</td><td>⑭</td><td></td><td></td></tr></table> 表7.4 クレーン機種 <table><tr><td>機 種</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型)</td><td>①</td></tr><tr><td>低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25 t 吊</td><td></td></tr><tr><td>" 35 t 吊</td><td>②</td></tr><tr><td>" 50 t 吊</td><td>③</td></tr><tr><td>クローラクレーン(油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型)</td><td>④</td></tr><tr><td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 50 t 吊</td><td></td></tr><tr><td>" 80 t 吊</td><td>⑤</td></tr><tr><td>" 100 t 吊</td><td>⑥</td></tr><tr><td>" 150 t 吊</td><td>⑦</td></tr></table> (4) ブロック横取り <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB310610</td><td>施工単位</td><td>個</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td></tr><tr><td rowspan="2">各 種</td><td>消波根固めブロック規格</td><td>横取り作業回数</td><td>クレーン規格</td><td>クレーン機種</td><td>クレーンの賃料補正係数</td></tr><tr><td>(表7.1)</td><td>(実数入力)</td><td>①標準 ②標準 以外</td><td>(表7.4)</td><td>①標準 ②標準 以外 (実数入力)</td></tr></table> (注) 1. 本コードの横取りは、製作場所又は仮置き場での横取り作業に適用する。 2. J 3条件で①を選択した場合は、J 4条件は⑥で固定され、J 3条件で②を選択した場合は、J 4条件は⑦で固定される。 3. クレーン賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 Ⅲ-1-③-17				種 別	入力番号	種 別	入力番号	種 別	入力番号	18-5-40 (普通)	①	21-8-40 (普通)	⑧	21-5-40 (高炉)	⑬	18-8-25(20) (普通)	②	21-12-25(20) (普通)	⑨	21-8-25(20) (高炉)	⑯	18-8-40 (普通)	③	21-12-40 (普通)	⑩	21-8-40 (高炉)	⑰	18-12-25(20) (普通)	④	18-5-40 (高炉)	⑪	24-8-25(20) (高炉)	⑱	18-12-40 (普通)	⑤	18-8-40 (高炉)	⑫	27-5-40 (高炉)	⑲	19.5-8-40 (普通)	⑥	19.5-5-40 (高炉)	⑬	Y-0210000 (各種)	㉔	21-8-25(20) (普通)	⑦	19.5-8-40 (高炉)	⑭			機 種	入力番号	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型)	①	低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25 t 吊		" 35 t 吊	②	" 50 t 吊	③	クローラクレーン(油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型)	④	排出ガス対策型 (第1次基準値) 50 t 吊		" 80 t 吊	⑤	" 100 t 吊	⑥	" 150 t 吊	⑦	施工歩掛コード	WB310610	施工単位	個	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	各 種	消波根固めブロック規格	横取り作業回数	クレーン規格	クレーン機種	クレーンの賃料補正係数	(表7.1)	(実数入力)	①標準 ②標準 以外	(表7.4)	①標準 ②標準 以外 (実数入力)	現行どおり 表7.4 クレーン機種 <table><tr><td>機 種</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型)</td><td>①</td></tr><tr><td>低騒音型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25 t 吊</td><td></td></tr><tr><td>" 35 t 吊</td><td>②</td></tr><tr><td>" 50 t 吊</td><td>③</td></tr><tr><td>クローラクレーン(油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型)</td><td>④</td></tr><tr><td>排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力 55 t 吊</td><td></td></tr><tr><td>" 70 t 吊</td><td>⑤</td></tr><tr><td>" 90 t 吊</td><td>⑥</td></tr><tr><td>" 100 t 吊</td><td>⑦</td></tr><tr><td>" 120 t 吊</td><td>⑧</td></tr><tr><td>" 150 t 吊</td><td>⑨</td></tr></table> (4) ブロック横取り <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB310610</td><td>施工単位</td><td>個</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="4">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td></tr><tr><td rowspan="2">各 種</td><td>消波根固めブロック規格</td><td>横取り作業回数</td><td>クレーン規格</td><td>クレーン機種</td><td>クレーンの賃料補正係数</td></tr><tr><td>(表7.1)</td><td>(実数入力)</td><td>①標準 ②標準 以外</td><td>(表7.4)</td><td>①標準 ②標準 以外 (実数入力)</td></tr></table> (注) 1. 本コードの横取りは、製作場所又は仮置き場での横取り作業に適用する。 2. J 3条件で①を選択した場合は、J 4条件は⑦で固定され、J 3条件で②を選択した場合は、J 4条件は⑧⑨から選択すること。 3. クレーン賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。				機 種	入力番号	ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型)	①	低騒音型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25 t 吊		" 35 t 吊	②	" 50 t 吊	③	クローラクレーン(油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型)	④	排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力 55 t 吊		" 70 t 吊	⑤	" 90 t 吊	⑥	" 100 t 吊	⑦	" 120 t 吊	⑧	" 150 t 吊	⑨	施工歩掛コード	WB310610	施工単位	個	施工区分	入 力 条 件					J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	各 種	消波根固めブロック規格	横取り作業回数	クレーン規格	クレーン機種	クレーンの賃料補正係数	(表7.1)	(実数入力)	①標準 ②標準 以外	(表7.4)	①標準 ②標準 以外 (実数入力)	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
種 別	入力番号	種 別	入力番号	種 別	入力番号																																																																																																																																																			
18-5-40 (普通)	①	21-8-40 (普通)	⑧	21-5-40 (高炉)	⑬																																																																																																																																																			
18-8-25(20) (普通)	②	21-12-25(20) (普通)	⑨	21-8-25(20) (高炉)	⑯																																																																																																																																																			
18-8-40 (普通)	③	21-12-40 (普通)	⑩	21-8-40 (高炉)	⑰																																																																																																																																																			
18-12-25(20) (普通)	④	18-5-40 (高炉)	⑪	24-8-25(20) (高炉)	⑱																																																																																																																																																			
18-12-40 (普通)	⑤	18-8-40 (高炉)	⑫	27-5-40 (高炉)	⑲																																																																																																																																																			
19.5-8-40 (普通)	⑥	19.5-5-40 (高炉)	⑬	Y-0210000 (各種)	㉔																																																																																																																																																			
21-8-25(20) (普通)	⑦	19.5-8-40 (高炉)	⑭																																																																																																																																																					
機 種	入力番号																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型)	①																																																																																																																																																							
低騒音型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25 t 吊																																																																																																																																																								
" 35 t 吊	②																																																																																																																																																							
" 50 t 吊	③																																																																																																																																																							
クローラクレーン(油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型)	④																																																																																																																																																							
排出ガス対策型 (第1次基準値) 50 t 吊																																																																																																																																																								
" 80 t 吊	⑤																																																																																																																																																							
" 100 t 吊	⑥																																																																																																																																																							
" 150 t 吊	⑦																																																																																																																																																							
施工歩掛コード	WB310610	施工単位	個																																																																																																																																																					
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																																							
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																																																																																																			
各 種	消波根固めブロック規格	横取り作業回数	クレーン規格	クレーン機種	クレーンの賃料補正係数																																																																																																																																																			
	(表7.1)	(実数入力)	①標準 ②標準 以外	(表7.4)	①標準 ②標準 以外 (実数入力)																																																																																																																																																			
機 種	入力番号																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型)	①																																																																																																																																																							
低騒音型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25 t 吊																																																																																																																																																								
" 35 t 吊	②																																																																																																																																																							
" 50 t 吊	③																																																																																																																																																							
クローラクレーン(油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型)	④																																																																																																																																																							
排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力 55 t 吊																																																																																																																																																								
" 70 t 吊	⑤																																																																																																																																																							
" 90 t 吊	⑥																																																																																																																																																							
" 100 t 吊	⑦																																																																																																																																																							
" 120 t 吊	⑧																																																																																																																																																							
" 150 t 吊	⑨																																																																																																																																																							
施工歩掛コード	WB310610	施工単位	個																																																																																																																																																					
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																																							
	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																																																																																																			
各 種	消波根固めブロック規格	横取り作業回数	クレーン規格	クレーン機種	クレーンの賃料補正係数																																																																																																																																																			
	(表7.1)	(実数入力)	①標準 ②標準 以外	(表7.4)	①標準 ②標準 以外 (実数入力)																																																																																																																																																			
積算上の注意事項				(控え頁)																																																																																																																																																				
				9／10																																																																																																																																																				

工 種	消波工
-----	-----

改 正 理 由		一部改正			改 正																																																																																												
		現 行																																																																																															
現 行					改 正			備 考																																																																																									
(8) 間接費（交通船運転） <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB310570</td><td>施工単位</td><td>日</td></tr></table> (注) 本コードは、共通仮設費の運搬費に積上げ計上する。 (9) 間接費（回航又はえい航費（引船）） <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB310560</td><td>施工単位</td><td>日</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="2">入 力 条 件</td><td></td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">各 種</td><td>ブロック実質量</td><td>被回航（えい航）船の</td><td></td></tr><tr><td>①4.5 t 以下</td><td>保安要員</td><td></td></tr><tr><td>②4.5 t を超え7.5 t 以下</td><td></td><td></td></tr><tr><td>③7.5 t を超え12.5 t 以下</td><td></td><td></td></tr><tr><td>④12.5 t を超え22.0 t 以下</td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑤22.0 t を超え31.0 t 以下</td><td>①標 準（2名）</td><td></td></tr><tr><td>⑥31.0 t を超え37.5 t 以下</td><td>②標準外（実数入力）</td><td></td></tr><tr><td>⑦37.5 t を超え50.0 t 以下</td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 本コードは、共通仮設費の運搬費に積上げ計上する。 2. J 1 条件で①を選択した場合は、クローラクレーン[機械駆動ウィンチ・ラチスジブ] 45～50 t 吊単価（Y-5919001） [円／日] を単価登録すること。 3. J 1 条件で②を選択した場合は、クローラクレーン[機械駆動ウィンチ・ラチスジブ] 80 t 吊単価（Y-5919002） [円／日] を単価登録すること。 4. J 1 条件で③を選択した場合は、クローラクレーン[機械駆動ウィンチ・ラチスジブ] 100 t 吊単価（Y-5919003） [円／日] を単価登録すること。 5. J 1 条件で④及び⑤を選択した場合は、起重機船 [旋回・ディーゼル式] 100 t 吊単価（Y-5918001） [円／日] を単価登録すること。 6. J 1 条件で⑥を選択した場合は、起重機船 [旋回・ディーゼル式] 120 t 吊単価（Y-5918002） [円／日] を単価登録すること。 7. J 1 条件で⑦を選択した場合は、起重機船 [旋回・ディーゼル式] 150 t 吊単価（Y-5918003） [円／日] を単価登録すること。 (10) 間接費（回航用艀装費） <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB310580</td><td>施工単位</td><td>式</td></tr></table> (注) 1. 本コードは、共通仮設費の運搬費に積上げ計上する。 2. 回航用艀装費（Y-7700000） [円／式] を単価登録すること。 (11) 間接費（回航検査料） <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB310590</td><td>施工単位</td><td>式</td></tr></table> (注) 1. 本コードは、共通仮設費の運搬費に積上げ計上する。 2. 回航検査料（Y-1075000） [円／式] を単価登録すること。 Ⅲ-1-③-19					施工歩掛コード	WB310570	施工単位	日	施工歩掛コード	WB310560	施工単位	日	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2		各 種	ブロック実質量	被回航（えい航）船の		①4.5 t 以下	保安要員		②4.5 t を超え7.5 t 以下			③7.5 t を超え12.5 t 以下			④12.5 t を超え22.0 t 以下			⑤22.0 t を超え31.0 t 以下	①標 準（2名）		⑥31.0 t を超え37.5 t 以下	②標準外（実数入力）		⑦37.5 t を超え50.0 t 以下			施工歩掛コード	WB310580	施工単位	式	施工歩掛コード	WB310590	施工単位	式	現行どおり (9) 間接費（回航又はえい航費（引船）） <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB310560</td><td>施工単位</td><td>日</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="2">入 力 条 件</td><td></td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">各 種</td><td>ブロック実質量</td><td>被回航（えい航）船の</td><td></td></tr><tr><td>①4.5 t 以下</td><td>保安要員</td><td></td></tr><tr><td>②4.5 t を超え7.5 t 以下</td><td></td><td></td></tr><tr><td>③7.5 t を超え12.5 t 以下</td><td></td><td></td></tr><tr><td>④12.5 t を超え22.0 t 以下</td><td></td><td></td></tr><tr><td>⑤22.0 t を超え31.0 t 以下</td><td>①標 準（2名）</td><td></td></tr><tr><td>⑥31.0 t を超え37.5 t 以下</td><td>②標準外（実数入力）</td><td></td></tr><tr><td>⑦37.5 t を超え50.0 t 以下</td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 本コードは、共通仮設費の運搬費に積上げ計上する。 2. J 1 条件で①を選択した場合は、クレーン付台船 45～50 t 吊単価（Y-5926001） [円／日] を単価登録すること。 3. J 1 条件で②を選択した場合は、クレーン付台船 80 t 吊単価（Y-5926002） [円／日] を単価登録すること。 4. J 1 条件で③を選択した場合は、クレーン付台船 100 t 吊単価（Y-5926003） [円／日] を単価登録すること。 5. J 1 条件で④及び⑤を選択した場合は、起重機船 [旋回・ディーゼル式] 100 t 吊単価（Y-5918001） [円／日] を単価登録すること。 6. J 1 条件で⑥を選択した場合は、起重機船 [旋回・ディーゼル式] 120 t 吊単価（Y-5918002） [円／日] を単価登録すること。 7. J 1 条件で⑦を選択した場合は、起重機船 [旋回・ディーゼル式] 150 t 吊単価（Y-5918003） [円／日] を単価登録すること。 現行どおり					施工歩掛コード	WB310560	施工単位	日	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2		各 種	ブロック実質量	被回航（えい航）船の		①4.5 t 以下	保安要員		②4.5 t を超え7.5 t 以下			③7.5 t を超え12.5 t 以下			④12.5 t を超え22.0 t 以下			⑤22.0 t を超え31.0 t 以下	①標 準（2名）		⑥31.0 t を超え37.5 t 以下	②標準外（実数入力）		⑦37.5 t を超え50.0 t 以下			記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）	
施工歩掛コード	WB310570	施工単位	日																																																																																														
施工歩掛コード	WB310560	施工単位	日																																																																																														
施工区分	入 力 条 件																																																																																																
	J 1	J 2																																																																																															
各 種	ブロック実質量	被回航（えい航）船の																																																																																															
	①4.5 t 以下	保安要員																																																																																															
	②4.5 t を超え7.5 t 以下																																																																																																
	③7.5 t を超え12.5 t 以下																																																																																																
	④12.5 t を超え22.0 t 以下																																																																																																
	⑤22.0 t を超え31.0 t 以下	①標 準（2名）																																																																																															
	⑥31.0 t を超え37.5 t 以下	②標準外（実数入力）																																																																																															
	⑦37.5 t を超え50.0 t 以下																																																																																																
施工歩掛コード	WB310580	施工単位	式																																																																																														
施工歩掛コード	WB310590	施工単位	式																																																																																														
施工歩掛コード	WB310560	施工単位	日																																																																																														
施工区分	入 力 条 件																																																																																																
	J 1	J 2																																																																																															
各 種	ブロック実質量	被回航（えい航）船の																																																																																															
	①4.5 t 以下	保安要員																																																																																															
	②4.5 t を超え7.5 t 以下																																																																																																
	③7.5 t を超え12.5 t 以下																																																																																																
	④12.5 t を超え22.0 t 以下																																																																																																
	⑤22.0 t を超え31.0 t 以下	①標 準（2名）																																																																																															
	⑥31.0 t を超え37.5 t 以下	②標準外（実数入力）																																																																																															
	⑦37.5 t を超え50.0 t 以下																																																																																																
積算上の注意事項								（控え頁） 10／10																																																																																									

工 種	浚渫工(バックホウ浚渫船)
-----	---------------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																															
現 行				改 正		備 考																													
④ー1 バックホウ浚渫船 1. 適 用 範 囲 本資料は、河川におけるバックホウ浚渫船による浚渫工の施工に適用する。また、適用する土質は、粘性土、砂質土及び砂、レキ質土等とする。 2. 施 工 概 要 バックホウ浚渫船は、スパッド付台船等に搭載されたバックホウにて、河床等の土砂を掘削し、土運船等にて土砂の運搬を行う。 施工フローは、下記を標準とする。 回 航 運 搬 汚濁防止フェンス設置 船 浚 渫 土運船による浚渫土運搬 海上処分場へ捨て土 汚濁防止フェンス撤去 浚渫土の揚土作業 浚渫土処理作業 ダンプトラックによる捨て土 必要量分繰り返し 回 航 運 搬 (注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 汚濁防止フェンス又は汚濁防止枠及び汚濁防止膜については、掘削時に濁水の拡散により、水質等の影響がある場合に、別途計上する。 3. 浚渫土処理作業については、浚渫土の処理時に発生する余水処理や運搬及び浚渫土の再利用時の固化処理であり、必要な場合は別途計上する。 4. 本歩掛には、浚渫作業中の浚渫船の引船運搬を含む。 図2ー1 施工フロー 3. 機 種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 (1) 浚渫深度（表3. 1 摘要参照） (2) 施工数量、工期、運転時間、土捨て場の受入れ土量等 表3. 1 機種の選定 <table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td rowspan="2">バックホウ浚渫船</td><td>D 1.0m³</td><td>隻</td><td>1</td><td>標準最大作業水深4m</td></tr><tr><td>D 2.0m³</td><td>〃</td><td>1</td><td>標準最大作業水深6m</td></tr></table> (注) 現場条件（現場の広さ、機械の搬入条件）により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 Ⅲ-1-④-1				機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ浚渫船	D 1.0m ³	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2.0m ³	〃	1	標準最大作業水深6m	④ 浚渫工 現行どおり 3. 機 種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 (1) 浚渫深度（表3. 1 摘要参照） (2) 施工数量、工期、運転時間、土捨て場の受入れ土量等 表3. 1 機種の選定 <table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td rowspan="2">バックホウ浚渫船</td><td>D 1.0m³</td><td>隻</td><td>1</td><td>標準最大作業水深4m</td></tr><tr><td>D 2.0m³</td><td>〃</td><td>1</td><td>標準最大作業水深6m</td></tr></table> (注) 現場条件（現場の広さ、機械の搬入条件）により、上表により難しい場合は、別途考慮する。		機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ浚渫船	D 1.0m ³	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2.0m ³	〃	1	標準最大作業水深6m	記載の変更	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																															
バックホウ浚渫船	D 1.0m ³	隻	1	標準最大作業水深4m																															
	D 2.0m ³	〃	1	標準最大作業水深6m																															
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																															
バックホウ浚渫船	D 1.0m ³	隻	1	標準最大作業水深4m																															
	D 2.0m ³	〃	1	標準最大作業水深6m																															
積算上の注意事項						(控え頁) 1／7																													

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																							
現 行				改 正				備 考																																					
4. 浚 渫 船 の 運 転 4－1 浚渫能力（単位時間当り浚渫量） 積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。積算対象となる浚渫土量は、計画浚渫面に対する地山土量とし、浚渫の出来高土量の検収は跡坪による検収を原則とする。ただし、河川の施工箇所の状況によって河床土砂の移動が甚だしく、浚渫箇所が短期間で埋没し跡坪による検収が困難な場合は、浚渫土量が確実に検収できるよう種々対策を講じたうえ、その土量をもって浚渫土量とする。 余掘量は、契約対象土量とはしないが、浚渫取扱土量中に含め積算の対象とする。 $Q=45.5q\times\alpha\times E$……式4.1 Q：バックホウ浚渫船1時間当り浚渫量（m³／h） q：バックホウバケット容積（m³） α：土質係数 E：作業係数 <table><caption>表4.1 土質係数α</caption><tr><th colspan="2">土 質</th><th rowspan="2">係 数</th></tr><tr><th>分 類</th><th>N 値</th></tr><tr><td>粘 性 土</td><td>10未満</td><td>1.00</td></tr><tr><td rowspan="2">砂 質 土 及 び 砂</td><td>10以上30未満</td><td>0.68</td></tr><tr><td>30以上50未満</td><td>0.56</td></tr></table> <table><caption>表4.2 作業係数E</caption><tr><th>係 数</th><th>作業係数適用条件</th></tr><tr><td>1.00</td><td>平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事</td></tr><tr><td>0.82</td><td>平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事</td></tr><tr><td>0.70</td><td>平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事</td></tr></table> （注） 平均土厚には、余掘厚が含まれる。 4－2 バックホウ浚渫船運転労務費 （1）編成人員 浚渫作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。 <table><caption>表4.3 日当り編成人員（人／日）</caption><tr><th>高 級 船 員</th><th>普 通 船 員</th><th>運転手(特殊)</th></tr><tr><td>1</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> （2）休転日数と運転日数 浚渫期間中における、バックホウ浚渫船の1箇月当り休転日は、次表のとおりとする。 月間計画浚渫土量並びに計画浚渫期間を決定する際に、次表の休転日数以外を月間運転日数とする。 <table><caption>表4.4 バックホウ浚渫船の1箇月当り休転日</caption><tr><th>休 転 日 種 別</th><th>休 転 日 数</th><th>備 考</th></tr><tr><td>A</td><td>1</td><td>浚渫船等の修理等のための休転日</td></tr><tr><td>B</td><td>8</td><td>休日のための休転日</td></tr></table> （注） ただし、出水期等による特殊事情がある場合は、別途考慮する。 Ⅲ-1-①-2				土 質		係 数	分 類	N 値	粘 性 土	10未満	1.00	砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68	30以上50未満	0.56	係 数	作業係数適用条件	1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事	0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事	0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事	高 級 船 員	普 通 船 員	運転手(特殊)	1	2	1	休 転 日 種 別	休 転 日 数	備 考	A	1	浚渫船等の修理等のための休転日	B	8	休日のための休転日	4. 浚 渫 船 の 運 転 4－1 浚渫能力（単位時間当り浚渫量） 積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。積算対象となる浚渫土量は、計画浚渫面に対する地山土量とし、浚渫の出来高土量の検収は跡坪による検収を原則とする。ただし、河川の施工箇所の状況によって河床土砂の移動が甚だしく、浚渫箇所が短期間で埋没し跡坪による検収が困難な場合は、浚渫土量が確実に検収できるよう種々対策を講じたうえ、その土量をもって浚渫土量とする。 余掘量は、契約対象土量とはしないが、浚渫取扱土量中に含め積算の対象とする。 $Q=45.5q\times\alpha\times E$……式4.1 Q：バックホウ浚渫船1時間当り浚渫量（m³／h） q：バックホウバケット容積（m³） α：土質係数 E：作業係数 現行どおり				記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）	
土 質		係 数																																											
分 類	N 値																																												
粘 性 土	10未満	1.00																																											
砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68																																											
	30以上50未満	0.56																																											
係 数	作業係数適用条件																																												
1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事																																												
0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事																																												
0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事																																												
高 級 船 員	普 通 船 員	運転手(特殊)																																											
1	2	1																																											
休 転 日 種 別	休 転 日 数	備 考																																											
A	1	浚渫船等の修理等のための休転日																																											
B	8	休日のための休転日																																											
積算上の注意事項								（控え頁） 2／7																																					

工 種	浚渫工(バックホウ浚渫船)
-----	---------------

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																																											
		現 行																																																																																																											
現 行		改 正			備 考																																																																																																								
4－3 繋船費 繋船費は、共通仮設費の準備費で、下記により積上げ計上する。 浚渫船の休転日（A）における乗務員の労務費及び、次表に示す運転準備期間及び後片付け期間の乗務員の労務費を計上する。なお、休転日（B）については積上げの対象とはせず、また乗務員数は、表4.3に示す職種及び人員とする。 <table><caption>表4.5 運転準備及び後片付け期間</caption><tr><td></td><td>日 数</td></tr><tr><td>運 転 準 備 期 間</td><td>2 (5)</td></tr><tr><td>後 片 付 け 期 間</td><td>2 (5)</td></tr></table> (注) 汚濁防止フェンス設置時は、（ ）内の日数とする。 4－4 作業船運転費 作業現場内の風浪出水時における逃避、繋留等の作業が必要な場合は、別途計上する。 4－5 土運船運転費 バックホウ浚渫船より掘削した土砂を、土運船で陸揚げ場まで運搬又は海上処分場まで運搬するのに要する費用である。 (1) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。 <table><caption>表4.6 機種の選定</caption><tr><th rowspan="2">作 業 種 別</th><th colspan="3">土 運 船</th><th colspan="3">引 船</th><th rowspan="2">摘 要</th></tr><tr><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr><tr><td>1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m³ 以下</td><td>密閉式 100m³ 積</td><td>隻</td><td>2</td><td>鋼製 D 300PS 型 25GT</td><td>隻</td><td>2</td><td></td></tr><tr><td>1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m³ を 超 え 645m³ 以下</td><td>密閉式 300m³ 積</td><td>#</td><td>2</td><td>鋼製 D 500PS 型 40GT</td><td>#</td><td>2</td><td></td></tr></table> (注) 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。 (2) 編成人員 土運船及び引船の日当り編成人員は、次表を標準とする。 <table><caption>表4.7 日当り編成人員 (人／日)</caption><tr><th rowspan="2">作 業 種 別</th><th colspan="2">土 運 船</th><th colspan="2">引 船</th></tr><tr><th>普 通 船 員</th><th>高 級 船 員</th><th>普 通 船 員</th><th></th></tr><tr><td>1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m³ 以下</td><td>2</td><td>2</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td>1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m³ を 超 え 645m³ 以下</td><td>2</td><td>2</td><td colspan="2">2</td></tr></table> (3) 浚渫土運搬作業日数 土運船による浚渫土の運搬作業口数は、浚渫作業口数を計上するものとする。また、運搬作業 1 日 当り作業内容は、次のとおりである。 ① 浚渫船からの浚渫土積込 ② 運搬・回送 ③ 浚渫土の積卸 ④ 土運船船段取替え なお、運搬・回送距離は35km（片道）まで含むものとし、これを超える場合は別途考慮する。 Ⅲ-1-①-3			日 数	運 転 準 備 期 間	2 (5)	後 片 付 け 期 間	2 (5)	作 業 種 別	土 運 船			引 船			摘 要	規 格	単 位	数 量	規 格	単 位	数 量	1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ 以下	密閉式 100m ³ 積	隻	2	鋼製 D 300PS 型 25GT	隻	2		1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ を 超 え 645m ³ 以下	密閉式 300m ³ 積	#	2	鋼製 D 500PS 型 40GT	#	2		作 業 種 別	土 運 船		引 船		普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員		1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ 以下	2	2	—		1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ を 超 え 645m ³ 以下	2	2	2		現行どおり 表4.6 機種の選定 <table><tr><th rowspan="2">作 業 種 別</th><th colspan="3">土 運 船</th><th colspan="3">引 船</th><th rowspan="2">摘 要</th></tr><tr><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr><tr><td>1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m³ 以下</td><td>密閉式 100m³ 積</td><td>隻</td><td>2</td><td>鋼製 D 300PS 型 25GT</td><td>隻</td><td>2</td><td></td></tr><tr><td>1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m³ を 超 え 645m³ 以下</td><td>密閉式 300m³ 積</td><td>#</td><td>2</td><td>鋼製 D 500PS 型 40GT</td><td>#</td><td>2</td><td></td></tr></table> (注) 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。 (2) 編成人員 土運船及び引船の日当り編成人員は、次表を標準とする。 (人／日) <table><tr><th rowspan="2">作 業 種 別</th><th colspan="2">土 運 船</th><th colspan="2">引 船</th></tr><tr><th>普 通 船 員</th><th>高 級 船 員</th><th>普 通 船 員</th><th></th></tr><tr><td>1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m³ 以下</td><td>2</td><td>2</td><td colspan="2">—</td></tr><tr><td>1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m³ を 超 え 645m³ 以下</td><td>2</td><td>2</td><td colspan="2">2</td></tr></table>			作 業 種 別	土 運 船			引 船			摘 要	規 格	単 位	数 量	規 格	単 位	数 量	1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ 以下	密閉式 100m ³ 積	隻	2	鋼製 D 300PS 型 25GT	隻	2		1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ を 超 え 645m ³ 以下	密閉式 300m ³ 積	#	2	鋼製 D 500PS 型 40GT	#	2		作 業 種 別	土 運 船		引 船		普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員		1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ 以下	2	2	—		1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ を 超 え 645m ³ 以下	2	2	2		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
	日 数																																																																																																												
運 転 準 備 期 間	2 (5)																																																																																																												
後 片 付 け 期 間	2 (5)																																																																																																												
作 業 種 別	土 運 船			引 船			摘 要																																																																																																						
	規 格	単 位	数 量	規 格	単 位	数 量																																																																																																							
1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ 以下	密閉式 100m ³ 積	隻	2	鋼製 D 300PS 型 25GT	隻	2																																																																																																							
1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ を 超 え 645m ³ 以下	密閉式 300m ³ 積	#	2	鋼製 D 500PS 型 40GT	#	2																																																																																																							
作 業 種 別	土 運 船		引 船																																																																																																										
	普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員																																																																																																										
1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ 以下	2	2	—																																																																																																										
1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ を 超 え 645m ³ 以下	2	2	2																																																																																																										
作 業 種 別	土 運 船			引 船			摘 要																																																																																																						
	規 格	単 位	数 量	規 格	単 位	数 量																																																																																																							
1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ 以下	密閉式 100m ³ 積	隻	2	鋼製 D 300PS 型 25GT	隻	2																																																																																																							
1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ を 超 え 645m ³ 以下	密閉式 300m ³ 積	#	2	鋼製 D 500PS 型 40GT	#	2																																																																																																							
作 業 種 別	土 運 船		引 船																																																																																																										
	普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員																																																																																																										
1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ 以下	2	2	—																																																																																																										
1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 215m ³ を 超 え 645m ³ 以下	2	2	2																																																																																																										
積算上の注意事項					(控え頁) 3／7																																																																																																								

工 種	浚渫工(バックホウ浚渫船)
-----	---------------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																																																																																																																																																																		
現 行				改 正		備 考																																																																																																																																																																																																																																																																
8. 単 価 表 (1) バックホウ浚渫船 (〇〇m³) 運転1日当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311210</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>高 級 船 員</td><td></td><td>人</td><td>1</td><td>表4.3</td></tr><tr><td>普 通 船 員</td><td></td><td>〃</td><td>2</td><td>〃</td></tr><tr><td>運 転 手 (特 殊)</td><td></td><td>〃</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>バックホウ浚渫船運転</td><td>D 〇〇m³</td><td>日</td><td>1</td><td>機械損料</td></tr><tr><td>汚 濁 防 止 枠</td><td></td><td>供用日</td><td>1.53</td><td>必要に応じて計上 機械損料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 汚濁防止膜は別途計上する。 (2) 繫船費1日当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311220</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>高 級 船 員</td><td></td><td>人</td><td>1</td><td>表4.3</td></tr><tr><td>普 通 船 員</td><td></td><td>〃</td><td>2</td><td>〃</td></tr><tr><td>運 転 手 (特 殊)</td><td></td><td>〃</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (3) 土運船 (〇〇〇m³積) 運転1日当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311230</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>高 級 船 員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表4.7</td></tr><tr><td>普 通 船 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>引 船 運 転</td><td>鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT</td><td>日</td><td></td><td>表4.6、表4.7 機械損料</td></tr><tr><td>土 運 船</td><td>〇〇式 〇〇〇m³積</td><td>供用日</td><td></td><td>表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.52</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。 2. 日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。 (4) 浚渫土揚土1日当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311240</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m³(平積1.0m³)</td><td>日</td><td></td><td>表4.8 機械損料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				施工歩掛コード		WB311210			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	高 級 船 員		人	1	表4.3	普 通 船 員		〃	2	〃	運 転 手 (特 殊)		〃	1	〃	バックホウ浚渫船運転	D 〇〇m³	日	1	機械損料	汚 濁 防 止 枠		供用日	1.53	必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB311220			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	高 級 船 員		人	1	表4.3	普 通 船 員		〃	2	〃	運 転 手 (特 殊)		〃	1	〃	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB311230			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	高 級 船 員		人		表4.7	普 通 船 員		〃		〃	引 船 運 転	鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6、表4.7 機械損料	土 運 船	〇〇式 〇〇〇m³積	供用日		表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.52	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB311240			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m³(平積1.0m³)	日		表4.8 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					8. 単 価 表 (1) バックホウ浚渫船 (〇〇m³) 運転1日当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311210</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>高 級 船 員</td><td></td><td>人</td><td>1</td><td>表4.3</td></tr><tr><td>普 通 船 員</td><td></td><td>〃</td><td>2</td><td>〃</td></tr><tr><td>運 転 手 (特 殊)</td><td></td><td>〃</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>バックホウ浚渫船運転</td><td>D 〇〇m³</td><td>日</td><td>1</td><td>機械損料</td></tr><tr><td>汚 濁 防 止 枠</td><td>適用グラブバケット容量 1.0～2.0m³級</td><td>供用日</td><td>1.53</td><td>必要に応じて計上 機械損料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 汚濁防止膜は別途計上する。 (3) 土運船 (〇〇〇m³積) 運転1日当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311230</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>高 級 船 員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表4.7</td></tr><tr><td>普 通 船 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>引 船 運 転</td><td>鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT</td><td>日</td><td></td><td>表4.6、表4.7 機械損料</td></tr><tr><td>土 運 船</td><td>〇〇式 〇〇〇m³積</td><td>供用日</td><td></td><td>表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.52</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。 2. 日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。 (4) 浚渫土揚土1日当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311240</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量 1.4m³ 1.0m³</td><td>日</td><td></td><td>表4.8 機械損料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		施工歩掛コード		WB311210			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	高 級 船 員		人	1	表4.3	普 通 船 員		〃	2	〃	運 転 手 (特 殊)		〃	1	〃	バックホウ浚渫船運転	D 〇〇m³	日	1	機械損料	汚 濁 防 止 枠	適用グラブバケット容量 1.0～2.0m³級	供用日	1.53	必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB311230			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	高 級 船 員		人		表4.7	普 通 船 員		〃		〃	引 船 運 転	鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6、表4.7 機械損料	土 運 船	〇〇式 〇〇〇m³積	供用日		表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.52	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB311240			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量 1.4m³ 1.0m³	日		表4.8 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
施工歩掛コード		WB311210																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																		
高 級 船 員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 船 員		〃	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																		
運 転 手 (特 殊)		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																		
バックホウ浚渫船運転	D 〇〇m³	日	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																		
汚 濁 防 止 枠		供用日	1.53	必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工歩掛コード		WB311220																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																		
高 級 船 員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 船 員		〃	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																		
運 転 手 (特 殊)		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工歩掛コード		WB311230																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																		
高 級 船 員		人		表4.7																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 船 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																		
引 船 運 転	鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6、表4.7 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																		
土 運 船	〇〇式 〇〇〇m³積	供用日		表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.52																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工歩掛コード		WB311240																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																		
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m³(平積1.0m³)	日		表4.8 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工歩掛コード		WB311210																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																		
高 級 船 員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 船 員		〃	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																		
運 転 手 (特 殊)		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																		
バックホウ浚渫船運転	D 〇〇m³	日	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																		
汚 濁 防 止 枠	適用グラブバケット容量 1.0～2.0m³級	供用日	1.53	必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工歩掛コード		WB311230																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																		
高 級 船 員		人		表4.7																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 船 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																		
引 船 運 転	鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6、表4.7 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																		
土 運 船	〇〇式 〇〇〇m³積	供用日		表4.6、表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.52																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工歩掛コード		WB311240																																																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																		
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量 1.4m³ 1.0m³	日		表4.8 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																						
現行どおり				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																																																																																																																																																																																																																																																		
				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																																																																																																																																																																																																																																																		
積算上の注意事項				(控え頁) 5／7																																																																																																																																																																																																																																																																		

工 種	浚渫工(バックホウ浚渫船)
-----	---------------

改 正 理 由	一部改正			改 正																																										
				現 行																																										
現 行				改 正		備 考																																								
(5) 機械運転単価表 <table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>適用単価表</th><th>指 定 事 項</th></tr><tr><td rowspan="2">バックホウ浚渫船</td><td>D 1.0m³</td><td rowspan="2">機-24</td><td>燃料消費量→ 287 機械損料数量→ 1.53</td></tr><tr><td>D 2.0m³</td><td>燃料消費量→ 413 機械損料数量→ 1.53</td></tr><tr><td rowspan="2">引 船</td><td>鋼製 D300PS型 25GT</td><td rowspan="2">機-24</td><td>燃料消費量→409 機械損料数量→ 1.52</td></tr><tr><td>鋼製 D500PS型 40GT</td><td>燃料消費量→679 機械損料数量→ 1.52</td></tr><tr><td>バックホウ (クローラ型)</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m³(平積1.0m³)</td><td>機-18</td><td>機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 144 機械損料数量→ 1.52</td></tr></table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バックホウ浚渫船	D 1.0m ³	機-24	燃料消費量→ 287 機械損料数量→ 1.53	D 2.0m ³	燃料消費量→ 413 機械損料数量→ 1.53	引 船	鋼製 D300PS型 25GT	機-24	燃料消費量→409 機械損料数量→ 1.52	鋼製 D500PS型 40GT	燃料消費量→679 機械損料数量→ 1.52	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	機-18	機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 144 機械損料数量→ 1.52	(5) 機械運転単価表 <table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>適用単価表</th><th>指 定 事 項</th></tr><tr><td rowspan="2">バックホウ浚渫船</td><td>D 1.0m3</td><td rowspan="2">機-24</td><td>燃料消費量→ 287 機械損料数量→ 1.53</td></tr><tr><td>D 2.0m3</td><td>燃料消費量→ 413 機械損料数量→ 1.53</td></tr><tr><td rowspan="2">引 船</td><td>鋼製 D300PS型 25GT</td><td rowspan="2">機-24</td><td>燃料消費量→409 機械損料数量→ 1.52</td></tr><tr><td>鋼製 D500PS型 40GT</td><td>燃料消費量→679 機械損料数量→ 1.52</td></tr><tr><td>バックホウ (クローラ型)</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量→1.4m³(平積) 1.0m³</td><td>機-18</td><td>機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 144 機械損料数量→ 1.52</td></tr></table>		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バックホウ浚渫船	D 1.0m 3	機-24	燃料消費量→ 287 機械損料数量→ 1.53	D 2.0m 3	燃料消費量→ 413 機械損料数量→ 1.53	引 船	鋼製 D300PS型 25GT	機-24	燃料消費量→409 機械損料数量→ 1.52	鋼製 D500PS型 40GT	燃料消費量→679 機械損料数量→ 1.52	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量→1.4m³(平積) 1.0m³	機-18	機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 144 機械損料数量→ 1.52	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																											
バックホウ浚渫船	D 1.0m ³	機-24	燃料消費量→ 287 機械損料数量→ 1.53																																											
	D 2.0m ³		燃料消費量→ 413 機械損料数量→ 1.53																																											
引 船	鋼製 D300PS型 25GT	機-24	燃料消費量→409 機械損料数量→ 1.52																																											
	鋼製 D500PS型 40GT		燃料消費量→679 機械損料数量→ 1.52																																											
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	機-18	機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 144 機械損料数量→ 1.52																																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																											
バックホウ浚渫船	D 1.0m 3	機-24	燃料消費量→ 287 機械損料数量→ 1.53																																											
	D 2.0m 3		燃料消費量→ 413 機械損料数量→ 1.53																																											
引 船	鋼製 D300PS型 25GT	機-24	燃料消費量→409 機械損料数量→ 1.52																																											
	鋼製 D500PS型 40GT		燃料消費量→679 機械損料数量→ 1.52																																											
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量→1.4m³(平積) 1.0m³	機-18	機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 144 機械損料数量→ 1.52																																											
Ⅲ-1-④-6																																														
積算上の注意事項						(控え頁) 6／7																																								

工 種	浚渫工(バックホウ浚渫船)
-----	---------------

改正理由

一部改正

改正
現行

現行

改正

備考

9. 施工単価入力基準表

(1) バックホウ浚渫船運転費

施工歩掛コード	WB311210	施工単位	日
施工区分	入力条件		
	J 1	J 2	
各種	浚渫船規格		汚濁防止枠の有無
	① D 1.0m ³		①有
	② D 2.0m ³		②無

(2) 繋船費

施工歩掛コード	WB311220	施工単位	日
---------	----------	------	---

(注) 共通仮設費の準備費として積算する。

(3) 土運船運搬費

施工歩掛コード	WB311230	施工単位	日
施工区分	入力条件		
	J 1	J 2	
各種	1日当り平均浚渫量		土運船規格
	(表9.1)		①密閉式
			②開閉式

表9.1 1日当り平均浚渫量

1日当り平均浚渫量	入力番号
215m ³ 以下	①
215m ³ を超え645m ³ 以下	②

(4) 浚渫土揚土費

施工歩掛コード	WB311240	施工単位	日
施工区分	入力条件		
	J 1		
各種	1日当り平均浚渫量		
	(表9.2)		

表9.2 1日当り平均浚渫量

1日当り平均浚渫量	入力番号
365m ³ 以下	①
365m ³ を超え645m ³ 以下	②

III-1-(①)-7

9. 施工単価入力基準表

(1) バックホウ浚渫船運転費

施工歩掛コード	WB311210	施工単位	日
施工区分	入力条件		
	J 1	J 2	
各種	浚渫船規格		汚濁防止枠の有無
	① D 1.0m ³		①有
	② D 2.0m ³		②無

表9.1 1日当り平均浚渫量

1日当り平均浚渫量	入力番号
215m ³ 以下	①
215m ³ を超え645m ³ 以下	②

表9.2 1日当り平均浚渫量

1日当り平均浚渫量	入力番号
365m ³ 以下	①
365m ³ を超え645m ³ 以下	②

記載の変更

記載の変更

記載の変更

積算上の注意事項

(控え頁)
7/7

工 種	浚渫工（バックホウ浚渫船）(ICT)
-----	--------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																														
現 行				改 正		備 考																												
④ー2 バックホウ浚渫船 (ICT) 1. 適 用 範 囲 本資料は、河川におけるバックホウ浚渫船（ I C T ）による浚渫工の施工に適用する。また、適用する土質は、粘性土、砂質土及び砂、レキ質土等とする。 2. 施 工 概 要 バックホウ浚渫船（ I C T ）は、スパッド付台船等に搭載されたバックホウ（ I C T ）にて、河床等の土砂を掘削し、土運船等にて土砂の運搬を行う。 施工フローは、下記を標準とする。 回 航 運 搬 汚濁防止フェンス設置 汚濁防止フェンス撤去 回 航 運 搬 船 浚 渫（ I C T 施 工 ） 土運船による浚渫土運搬 浚渫土の揚土作業 浚渫土処理作業 ダンプトラックによる捨て土 海上処分場へ捨て土 必要量分繰り返し （注） 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 汚濁防止フェンス又は汚濁防止柵及び汚濁防止膜については、掘削時に濁水の拡散により、水質等の影響がある場合に、別途計上する。 3. 浚渫土処理作業については、浚渫土の処理時に発生する余水処理や運搬及び浚渫土の再利用時の固化処理であり、必要な場合は別途計上する。 4. 本歩掛には、浚渫作業中の浚渫船の引船運転を含む。 図2ー1 施工フロー				現行どおり																														
3. 機 種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 （1）浚渫深度（表3． 1 摘要参照） （2）施工数量、工期、運転時間、土捨て場の受入れ土量等 <table><caption>表3. 1 機種の選定</caption><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td rowspan="2">バ ッ ク ホ ウ 浚 渫 船 （ I C T ）</td><td>D 1. 0m³</td><td>隻</td><td>1</td><td>標準最大作業水深4m</td></tr><tr><td>D 2. 0m³</td><td>#</td><td>1</td><td>標準最大作業水深6m</td></tr></table> （注） 現場条件（現場の広さ、機械の搬入条件）により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 Ⅲ-1-④-8				機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バ ッ ク ホ ウ 浚 渫 船 （ I C T ）	D 1. 0m ³	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2. 0m ³	#	1	標準最大作業水深6m	3. 機 種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 （1）浚渫深度（表3． 1 摘要参照） （2）施工数量、工期、運転時間、土捨て場の受入れ土量等 <table><caption>表3. 1 機種の選定</caption><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td rowspan="2">バ ッ ク ホ ウ 浚 渫 船 （ I C T ）</td><td>D 1. 0m3</td><td>隻</td><td>1</td><td>標準最大作業水深4m</td></tr><tr><td>D 2. 0m3</td><td>#</td><td>1</td><td>標準最大作業水深6m</td></tr></table> （注） 現場条件（現場の広さ、機械の搬入条件）により、上表により難しい場合は、別途考慮する。		機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バ ッ ク ホ ウ 浚 渫 船 （ I C T ）	D 1. 0m 3	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2. 0m 3	#	1	標準最大作業水深6m	記載の修正削除 (歩掛改定に伴う)
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																														
バ ッ ク ホ ウ 浚 渫 船 （ I C T ）	D 1. 0m ³	隻	1	標準最大作業水深4m																														
	D 2. 0m ³	#	1	標準最大作業水深6m																														
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																														
バ ッ ク ホ ウ 浚 渫 船 （ I C T ）	D 1. 0m 3	隻	1	標準最大作業水深4m																														
	D 2. 0m 3	#	1	標準最大作業水深6m																														
積算上の注意事項						(控え頁) 1／6																												

工 種	浚渫工(バックホウ浚渫船)(ICT)
-----	--------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正																																							
		現 行																																							
現 行		改 正		備 考																																					
4. 浚 渫 船 の 運 転 4-1 浚渫能力（単位時間当り浚渫量） 積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。積算対象となる浚渫土量は、計画浚渫面に対する地山土量とし、浚渫の出来高土量の検収は跡坪による検収を原則とする。ただし、河川の施工箇所の状況によって河床土砂の移動が甚だしく、浚渫箇所が短期間で埋没し跡坪による検収が困難な場合は、浚渫土量が確実に検収できるよう種々対策を講じたうえ、その土量をもって浚渫土量とする。 余掘量は、契約対象土量とはしないが、浚渫取扱土量中に含め積算の対象とする。 $Q=47.8q \times \alpha \times E \cdots \cdots$式4.1 Q：バックホウ浚渫船（ICT）1時間当り浚渫量（m³/h） q：バックホウバケット容積（m³） α：土質係数 E：作業係数 <table><caption>表4.1 土質係数α</caption><tr><th colspan="2">土 質</th><th rowspan="2">係 数</th></tr><tr><th>分 類</th><th>N 値</th></tr><tr><td>粘 性 土</td><td>10未満</td><td>1.00</td></tr><tr><td>砂 質 土 及 び 砂</td><td>10以上30未満</td><td>0.68</td></tr><tr><td>レ キ 質 土</td><td>30以上50未満</td><td>0.56</td></tr></table> <table><caption>表4.2 作業係数E</caption><tr><th>係 数</th><th>作業係数適用条件</th></tr><tr><td>1.00</td><td>平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事</td></tr><tr><td>0.82</td><td>平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事</td></tr><tr><td>0.70</td><td>平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事</td></tr></table> （注） 平均土厚には、余掘厚が含まれる。 4-2 バックホウ浚渫船（ICT）運転労務費 （1）編成人員 浚渫作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。 <table><caption>表4.3 日当り編成人員（人／日）</caption><tr><th>高 級 船 員</th><th>普 通 船 員</th><th>運 転 手 (特 殊)</th></tr><tr><td>1</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> （2）休憩日数と運転日数 浚渫期間中における、バックホウ浚渫船（ICT）の1箇月当り休憩日は、次表のとおりとする。 月間計画浚渫土量並びに計画浚渫期間を決定する際に、次表の休憩日数以外を月間運転日数とする。 <table><caption>表4.4 バックホウ浚渫船(ICT)の1箇月当り休憩日</caption><tr><th>休 転 日 種 別</th><th>休 転 日 数</th><th>備 考</th></tr><tr><td>A</td><td>1</td><td>浚渫船等の修理等のための休憩日</td></tr><tr><td>B</td><td>8</td><td>休日のための休憩日</td></tr></table> （注） ただし、出水期等による特殊事情がある場合は、別途考慮する。 III-1-①-9		土 質		係 数	分 類	N 値	粘 性 土	10未満	1.00	砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68	レ キ 質 土	30以上50未満	0.56	係 数	作業係数適用条件	1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事	0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事	0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事	高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)	1	2	1	休 転 日 種 別	休 転 日 数	備 考	A	1	浚渫船等の修理等のための休憩日	B	8	休日のための休憩日	4. 浚 渫 船 の 運 転 4-1 浚渫能力（単位時間当り浚渫量） 積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。積算対象となる浚渫土量は、計画浚渫面に対する地山土量とし、浚渫の出来高土量の検収は跡坪による検収を原則とする。ただし、河川の施工箇所の状況によって河床土砂の移動が甚だしく、浚渫箇所が短期間で埋没し跡坪による検収が困難な場合は、浚渫土量が確実に検収できるよう種々対策を講じたうえ、その土量をもって浚渫土量とする。 余掘量は、契約対象土量とはしないが、浚渫取扱土量中に含め積算の対象とする。 $Q=47.8q \times \alpha \times E \cdots \cdots$式4.1 Q：バックホウ浚渫船（ICT）1時間当り浚渫量（m³/h） q：バックホウバケット容積（m³） α：土質係数 E：作業係数 現行どおり		記載の修正削除 （歩掛改定に伴う）
土 質		係 数																																							
分 類	N 値																																								
粘 性 土	10未満	1.00																																							
砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68																																							
レ キ 質 土	30以上50未満	0.56																																							
係 数	作業係数適用条件																																								
1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事																																								
0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事																																								
0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事																																								
高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)																																							
1	2	1																																							
休 転 日 種 別	休 転 日 数	備 考																																							
A	1	浚渫船等の修理等のための休憩日																																							
B	8	休日のための休憩日																																							
積算上の注意事項				（控え頁） 2／6																																					

工 種	浚渫工（バックホウ浚渫船）(ICT)
-----	--------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																		
現 行				改 正				備 考																		
4－3 繋船費 繋船費は、「第Ⅲ編第1章④-1バックホウ浚渫船」による。 4－4 作業船運転費 作業船運転費は、「第Ⅲ編第1章④-1バックホウ浚渫船」による。 4－5 土運船運転費 土運船運転費は、「第Ⅲ編第1章④-1バックホウ浚渫船」による。 4－6 浚渫土揚土費（ICT） 土運船によって運搬された浚渫土のダンプトラックへの積込み又は仮置き作業に要する費用である。 （1）機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。 <table><caption>表4.5 機種の選定</caption><thead><tr><th>作業種別</th><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr></thead><tbody><tr><td>1日当り平均浚渫量 365m³以下</td><td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制)</td><td>台</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>1日当り平均浚渫量 365m³を超え645m³以下</td><td>山積1.4m³(平積1.0m³)</td><td>〃</td><td>2</td><td></td></tr></tbody></table> （2）浚渫土揚土作業日数 浚渫土の揚土作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。 4－7 ダンプトラック運搬費 処分地への浚渫土運搬に要する費用であり、「第Ⅱ編第1章②-1土工3-2 土砂等運搬」により別途計上する。 5. 回航費並びに運搬費 回航費並びに運搬費は、「第Ⅲ編第1章④-1バックホウ浚渫船」による。 6. 雑 工 事 費 雑工事費は、「第Ⅲ編第1章④-1バックホウ浚渫船」による。 7. 汚濁防止フェンス 汚濁防止フェンス設置・撤去は「第Ⅱ編第5章②汚濁防止フェンス工」により別途計上する。 8. ICT建設機械経費加算額 8－1 ICT建設機械経費損料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 （1）ICT建設機械経費損料加算額（バックホウ浚渫船） 41,000 円／日 9. その他ICT建設機械経費等 9－1 システム初期費 ICT建設機械による施工を実施するための現場通信精度確認、ローカライゼーション、ICT建設機械精度 確認等、ICT建設機械による施工を行うための必要な初期設定に係る費用及び賃貸業者が行う施工業者への取 扱説明に要する費用、貸出しに要する全ての費用として、以下の費用を共通仮設費の技術管理費に計上する。 （1）バックホウ浚渫船（ICT） 対象機械：バックホウ浚渫船 1,200,000 円／式 ※1工事当り使用機種毎に一式計上を原則とするが、受注者の責によらず、連続作業でICT建設機械による 施工が出来ない場合等については、監督職員と協議のうえ複数計上できるものとする。 Ⅲ-1-④-10				作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	1日当り平均浚渫量 365m ³ 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制)	台	1		1日当り平均浚渫量 365m ³ を超え645m ³ 以下	山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	〃	2		現行どおり 現行どおり 現行どおり 7. 汚濁防止フェンス 汚濁防止フェンス設置・撤去は「第Ⅱ編第5章②汚濁防止フェンス工」により別途計上する。 8. ICT建設機械経費加算額 8－1 ICT建設機械経費損料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 （1）ICT建設機械経費損料加算額（バックホウ浚渫船） 41,000 円／供用日 9. その他ICT建設機械経費等 9－1 システム初期費 賃貸業者が行う、ICT建設機械による施工を実施するための現場通信精度確認、ローカライゼーション、ICT建設機械精度確認等、ICT建設機械による施工を行うための必要な初期設定に係る費用及び賃借業者が行 う施工業者への取扱説明に要する費用等、貸出しに要する全ての費用として、以下の費用を共通仮設費の技術管 理費に計上する。 現行どおり				記載の修正削除 (歩掛改定に伴う)	
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																					
1日当り平均浚渫量 365m ³ 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制)	台	1																						
1日当り平均浚渫量 365m ³ を超え645m ³ 以下		山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	〃	2																						
積算上の注意事項								記載の修正削除 (歩掛改定に伴う)																		
								(控え頁) 3／6																		

工 種	浚渫工(バックホウ浚渫船)(ICT)
-----	--------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																									
現 行				改 正				備 考																																																																																																																									
9－2 3次元起工測量・3次元設計データの作成費用 3次元起工測量・3次元設計データの作成（修正含む）を必要とする場合は、共通仮設費の技術管理費に計上するものとし、必要額を適正に積上げるものとする。 費用の計上について、費用の妥当性を確認した上で設計変更の対象とし、受注者から見積の提出がない場合は、「3次元起工測量・3次元設計データの作成費用」は計上しないものとする。 また、前工事及び設計段階での3次元データを活用した場合、発注者が貸与する3次元データを活用した場合は、費用計上しないものとする。 なお、「3次元起工測量・3次元設計データの作成費用」については、当初設計では計上しない。				9－3 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用 出来形管理の計測範囲において、1 m間隔以下（1 点/㎡以上）の点密度が確保できる出来形計測を行い、3次元設計データと計測した各ポイントとの離れを算出し、出来形の良否を面的に判定する管理手法（面管理）を実施し、3次元データ納品を行った場合の費用の計上方法については、以下のとおりである。 1）補正係数を乗じて算出される金額を計上する場合 補正係数を乗じて算出される金額<受注者からの見積による金額 2）受注者からの見積による金額を計上する場合 補正係数を乗じて算出される金額>受注者からの見積による金額 ・共通仮設費率補正係数 ： 1. 2 ・現場管理費率補正係数 ： 1. 1				上記費用の対象となる出来形管理は、以下の出来形管理とし、I C T活用工事（河川浚渫）実施要領に示されたI C T建設機械の施工履歴データを用いた出来形管理の費用は、共通仮設費率及び現場管理費率に含まれるため、別途計上は行わない。 ・音響測深機器を用いた出来形管理 また、受注者から見積の提出がない場合は、3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用は計上しないものとする。 なお、「3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用」については、当初設計では計上しない。				10. 単 価 表 （1）バックホウ浚渫船（I C T）（〇〇m³）運転1日当り単価表 <table><tr><th colspan="2">施工歩掛コード</th><th colspan="2">WB311310</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>高級 船 員</td><td></td><td>人</td><td>1</td><td>表4.3</td></tr><tr><td>普通 船 員</td><td></td><td>人</td><td>2</td><td>〃</td></tr><tr><td>運 転 手（特 殊）</td><td></td><td>人</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>バックホウ浚渫船（I C T）運 転</td><td>D 〇〇m³</td><td>日</td><td>1</td><td>機械損料</td></tr><tr><td>汚 濁 防 止 枠</td><td></td><td>供用日</td><td>1.53</td><td>必要に応じて計上</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>機械損料</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> （注）汚濁防止膜は別途計上する。 （2）浚渫土揚土（I C T）1日当り単価表 <table><tr><th colspan="2">施工歩掛コード</th><th colspan="2">WB311320</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）運転</td><td>標準型・排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m³（平積1.0m³）</td><td>日</td><td></td><td>表4.5 機械損料</td></tr></table>				施工歩掛コード		WB311310		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	高級 船 員		人	1	表4.3	普通 船 員		人	2	〃	運 転 手（特 殊）		人	1	〃	バックホウ浚渫船（I C T）運 転	D 〇〇m ³	日	1	機械損料	汚 濁 防 止 枠		供用日	1.53	必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	機械損料	計					施工歩掛コード		WB311320		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m ³ （平積1.0m ³ ）	日		表4.5 機械損料	9－3 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用 出来形管理の計測範囲において、1 m間隔以下（1 点/㎡以上）の点密度が確保できる出来形計測を行い、3次元設計データと計測した各ポイントとの離れを算出し、出来形の良否を面的に判定する管理手法（面管理）を実施し、3次元データ納品を行った場合の費用の計上方法については、以下のとおりである。 1）補正係数を乗じて算出される金額を計上する場合 補正係数を乗じて算出される金額<受注者からの見積による金額 2）受注者からの見積による金額を計上する場合 補正係数を乗じて算出される金額>受注者からの見積による金額 ・共通仮設費率補正係数 ： 1. 2 ・現場管理費率補正係数 ： 1. 1				10. 単 価 表 （1）バックホウ浚渫船（I C T）（〇〇m³）運転1日当り単価表 <table><tr><th colspan="2">施工歩掛コード</th><th colspan="2">WB311310</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>高級 船 員</td><td></td><td>人</td><td>1</td><td>表4.3</td></tr><tr><td>普通 船 員</td><td></td><td>人</td><td>2</td><td>〃</td></tr><tr><td>運 転 手（特 殊）</td><td></td><td>人</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>バックホウ浚渫船（I C T）運 転</td><td>D 〇〇m³</td><td>日</td><td>1</td><td>機械損料</td></tr><tr><td>汚 濁 防 止 枠</td><td>適用グラブバケット容量 1.0～2.0m³級</td><td>供用日</td><td>1.53</td><td>必要に応じて計上</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>機械損料</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> （注）汚濁防止膜は別途計上する。				施工歩掛コード		WB311310		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	高級 船 員		人	1	表4.3	普通 船 員		人	2	〃	運 転 手（特 殊）		人	1	〃	バックホウ浚渫船（I C T）運 転	D 〇〇m ³	日	1	機械損料	汚 濁 防 止 枠	適用グラブバケット容量 1.0～2.0m ³ 級	供用日	1.53	必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	機械損料	計					記載の変更			
施工歩掛コード		WB311310																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																													
高級 船 員		人	1	表4.3																																																																																																																													
普通 船 員		人	2	〃																																																																																																																													
運 転 手（特 殊）		人	1	〃																																																																																																																													
バックホウ浚渫船（I C T）運 転	D 〇〇m ³	日	1	機械損料																																																																																																																													
汚 濁 防 止 枠		供用日	1.53	必要に応じて計上																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	機械損料																																																																																																																													
計																																																																																																																																	
施工歩掛コード		WB311320																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																													
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m ³ （平積1.0m ³ ）	日		表4.5 機械損料																																																																																																																													
施工歩掛コード		WB311310																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																													
高級 船 員		人	1	表4.3																																																																																																																													
普通 船 員		人	2	〃																																																																																																																													
運 転 手（特 殊）		人	1	〃																																																																																																																													
バックホウ浚渫船（I C T）運 転	D 〇〇m ³	日	1	機械損料																																																																																																																													
汚 濁 防 止 枠	適用グラブバケット容量 1.0～2.0m ³ 級	供用日	1.53	必要に応じて計上																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	機械損料																																																																																																																													
計																																																																																																																																	
				現行どおり																																																																																																																													
				現行どおり																																																																																																																													
				次頁へ移動				記載の修正削除 (歩掛改定に伴う)																																																																																																																									
積算上の注意事項								(控え頁) 4／6																																																																																																																									

工 種	浚渫工(バックホウ浚渫船)(ICT)
-----	--------------------

改 正 理 由	一部改正				改 正																																																																																																	
					現 行																																																																																																	
現 行					改 正																																																																																																	
備 考																																																																																																						
<table><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>					諸 雑 費		式	1		計					(2) 浚渫土揚土（I C T）1 日 当 り 単 価 表 <table><tr><td colspan="2">施 工 歩 掛 コー ド</td><td colspan="2">WB311320</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量1.4m³</td><td>日</td><td></td><td>表4.5 機械損料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (3) 機械運転単価表 <table><tr><td>機 械 名</td><td>規 格</td><td>適用単価表</td><td>指 定 事 項</td></tr><tr><td rowspan="2">バ ッ ク ホ ウ 浚 渫 船 (I C T)</td><td>D 1.0m³</td><td rowspan="2">機－35</td><td>燃 料 消 費 量 →287 機 械 損 料 数 量 → 1.53</td></tr><tr><td>D 2.0m³</td><td>燃 料 消 費 量 →413 機 械 損 料 数 量 → 1.53</td></tr><tr><td>I C T 建設機械経費 損 料 加 算 額</td><td></td><td></td><td>機械賃料数量→ 1.51</td></tr><tr><td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量1.4m³</td><td>機－18</td><td>機械労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量 →158 機 械 損 料 数 量 → 1.52</td></tr></table> 11. 施工単価入力基準表 (1) バックホウ浚渫船運転費（I C T） <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311310</td><td>施工単位</td><td>日</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td colspan="2">J 2</td></tr><tr><td>浚渫船規格</td><td colspan="2">汚濁防止枠の有無</td></tr><tr><td>① D 1.0m³ ② D 2.0m³</td><td colspan="2">①有 ②無</td></tr></table> (2) 浚渫土揚土費（I C T） <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311320</td><td>施工単位</td><td>日</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="2">各 種</td><td colspan="3">J 1</td></tr><tr><td colspan="3">1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 (表11.1)</td></tr></table> 表11.1 1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 <table><tr><td>1 日 当 り 平 均 浚 渫 量</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>365m³以下</td><td>①</td></tr><tr><td>365m³を超え645m³以下</td><td>②</td></tr></table> (3) システム初期費（I C T） 「第 1 編第 2 章②間接工事費 2－7 技術管理費」(WB010510) により計上すること。 (4) 3 次元起工測量・3 次元設計データの作成費用（I C T） 「第 1 編第 2 章②間接工事費 2－7 技術管理費」(WB010610) により計上すること。			施 工 歩 掛 コー ド		WB311320		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量1.4m³	日		表4.5 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ 浚 渫 船 (I C T)	D 1.0m ³	機－35	燃 料 消 費 量 →287 機 械 損 料 数 量 → 1.53	D 2.0m ³	燃 料 消 費 量 →413 機 械 損 料 数 量 → 1.53	I C T 建設機械経費 損 料 加 算 額			機械賃料数量→ 1.51	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量1.4m³	機－18	機械労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量 →158 機 械 損 料 数 量 → 1.52	施工歩掛コード	WB311310	施工単位	日	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2		浚渫船規格	汚濁防止枠の有無		① D 1.0m ³ ② D 2.0m ³	①有 ②無		施工歩掛コード	WB311320	施工単位	日	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1			1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 (表11.1)			1 日 当 り 平 均 浚 渫 量	入力番号	365m ³ 以下	①	365m ³ を超え645m ³ 以下	②	記載の修正削除 (歩掛改定に伴う)	記載の修正削除 (歩掛改定に伴う)	記載の変更	記載の変更
諸 雑 費		式	1																																																																																																			
計																																																																																																						
施 工 歩 掛 コー ド		WB311320																																																																																																				
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																		
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量1.4m³	日		表4.5 機械損料																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																			
計																																																																																																						
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																			
バ ッ ク ホ ウ 浚 渫 船 (I C T)	D 1.0m ³	機－35	燃 料 消 費 量 →287 機 械 損 料 数 量 → 1.53																																																																																																			
	D 2.0m ³		燃 料 消 費 量 →413 機 械 損 料 数 量 → 1.53																																																																																																			
I C T 建設機械経費 損 料 加 算 額			機械賃料数量→ 1.51																																																																																																			
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) バケット容量1.4m³	機－18	機械労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量 →158 機 械 損 料 数 量 → 1.52																																																																																																			
施工歩掛コード	WB311310	施工単位	日																																																																																																			
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																					
各 種	J 1	J 2																																																																																																				
	浚渫船規格	汚濁防止枠の有無																																																																																																				
	① D 1.0m ³ ② D 2.0m ³	①有 ②無																																																																																																				
施工歩掛コード	WB311320	施工単位	日																																																																																																			
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																																					
各 種	J 1																																																																																																					
	1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 (表11.1)																																																																																																					
1 日 当 り 平 均 浚 渫 量	入力番号																																																																																																					
365m ³ 以下	①																																																																																																					
365m ³ を超え645m ³ 以下	②																																																																																																					
積算上の注意事項					(控え頁)																																																																																																	
					5／6																																																																																																	

工 種	浚渫工（バックホウ浚渫船）(ICT)
-----	--------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																			
現 行				改 正		備 考																																																																																	
(3) 機械運転単価表 <table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>適用単価表</th><th>指 定 事 項</th></tr><tr><td rowspan="2">バックホウ浚渫船 (I C T)</td><td>D 1.0m³</td><td rowspan="2">機－35</td><td>燃料消費量→287</td></tr><tr><td>D 2.0m³</td><td>機械損料数量→ 1.53</td></tr><tr><td>ICT建設機械経費 損 料 加 算 額</td><td></td><td></td><td>燃料消費量→413</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>機械損料数量→ 1.53</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>機械賃料数量→ 1.51</td></tr><tr><td>バックホウ (クローラ型)</td><td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m³(平積1.0m³)</td><td>機－18</td><td>機械労務数量→ 1.00</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>燃料消費量→158</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>機械損料数量→ 1.52</td></tr></table> 11. 施工単価入力基準表 (1) バックホウ浚渫船運転費 (I C T) <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311310</td><td>施工単位</td><td>日</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td colspan="2">J 2</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>浚渫船規格</td><td colspan="2">汚濁防止枠の有無</td></tr><tr><td>①D 1.0m³</td><td colspan="2">①有</td></tr><tr><td>②D 2.0m³</td><td colspan="2">②無</td></tr></table> (2) 浚渫土揚土費 (I C T) <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311320</td><td>施工単位</td><td>日</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td colspan="3">J 1</td></tr><tr><td rowspan="2">各 種</td><td colspan="3">1 日 当 り 平 均 浚 渫 量</td></tr><tr><td colspan="3">(表11.1)</td></tr></table> 表11.1 1 日 当 り 平 均 浚 渫 量 <table><tr><td>1 日 当 り 平 均 浚 渫 量</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>365m³以下</td><td>①</td></tr><tr><td>365m³を超え645m³以下</td><td>②</td></tr></table> (3) システム初期費 (I C T) 「第1編第2章②間接工事費 2－7 技術管理費」(WB010510) により計上すること。 (4) 3次元起工測量・3次元設計データの作成費用 (I C T) 「第1編第2章②間接工事費 2－7 技術管理費」(WB010610) により計上すること。				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バックホウ浚渫船 (I C T)	D 1.0m³	機－35	燃料消費量→287	D 2.0m³	機械損料数量→ 1.53	ICT建設機械経費 損 料 加 算 額			燃料消費量→413				機械損料数量→ 1.53				機械賃料数量→ 1.51	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m³(平積1.0m³)	機－18	機械労務数量→ 1.00				燃料消費量→158				機械損料数量→ 1.52	施工歩掛コード	WB311310	施工単位	日	施 工 区 分	入 力 条 件				J 1	J 2		各 種	浚渫船規格	汚濁防止枠の有無		①D 1.0m³	①有		②D 2.0m³	②無		施工歩掛コード	WB311320	施工単位	日	施 工 区 分	入 力 条 件				J 1			各 種	1 日 当 り 平 均 浚 渫 量			(表11.1)			1 日 当 り 平 均 浚 渫 量	入力番号	365m³以下	①	365m³を超え645m³以下	②	前頁へ移動		
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																				
バックホウ浚渫船 (I C T)	D 1.0m³	機－35	燃料消費量→287																																																																																				
	D 2.0m³		機械損料数量→ 1.53																																																																																				
ICT建設機械経費 損 料 加 算 額			燃料消費量→413																																																																																				
			機械損料数量→ 1.53																																																																																				
			機械賃料数量→ 1.51																																																																																				
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m³(平積1.0m³)	機－18	機械労務数量→ 1.00																																																																																				
			燃料消費量→158																																																																																				
			機械損料数量→ 1.52																																																																																				
施工歩掛コード	WB311310	施工単位	日																																																																																				
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																						
	J 1	J 2																																																																																					
各 種	浚渫船規格	汚濁防止枠の有無																																																																																					
	①D 1.0m³	①有																																																																																					
	②D 2.0m³	②無																																																																																					
施工歩掛コード	WB311320	施工単位	日																																																																																				
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																						
	J 1																																																																																						
各 種	1 日 当 り 平 均 浚 渫 量																																																																																						
	(表11.1)																																																																																						
1 日 当 り 平 均 浚 渫 量	入力番号																																																																																						
365m³以下	①																																																																																						
365m³を超え645m³以下	②																																																																																						
積算上の注意事項		(控え頁) 6／6																																																																																					

工 種	軟弱地盤上における柔構造樋門・樋管工
-----	--------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																															
現 行		改 正	備 考																																														
⑤ 軟弱地盤上における柔構造樋門・樋管工 1. 適 用 範 囲 本資料は、軟弱地盤上の河川堤防内に設置するPCプレキャスト構造の樋門・樋管（1,800～2,100□×1,700～2,000 L）に適用する。 ただし、特殊な構造の樋管や、函体の沈下を許容することが困難な樋管等については、適用しない。 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 運搬 ブロック組立 PCケーブル組立 グラウト注入 均しコンクリート 又は キャンバー 可とう継手設置 (注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー 3. 機 種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。 <table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>トラッククレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型</td><td>台</td><td>1</td><td></td></tr></table> (注) 1. 規格が5 t 吊以上100 t 吊未満となる場合は、ラフデレーンクレーンを標準とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。 3. トラッククレーン、ラフデレーンクレーンは、賃料とする。 4. ブロック組立工 ブロックの芯合わせ、据付け、無収縮モルタル及びゴム目地による目地作業（型枠設置・撤去、目地工）、裏込グラウト工までの作業とし、歩掛は次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="2">表4.1 ブロック組立工歩掛</th><th colspan="3">(1ブロック当り)</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1.4</td><td></td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1.3</td><td></td></tr><tr><td>トラッククレーン運転</td><td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td><td>日</td><td>0.2</td><td></td></tr><tr><td>諸 雑 費 率</td><td></td><td>%</td><td>14</td><td></td></tr></table> (注) 1. 規格が5 t 吊以上100 t 吊未満となる場合は、ラフデレーンクレーンを標準とする。 2. トラッククレーン規格及びラフデレーンクレーン規格は、現場条件により選定する。 3. 諸雑費は、据付調整用塩ビ材、型枠材、ゴム目地用コーキング材、グラウト材、グラウトポンプ及びグラウトミキサの損料、電力に関する経費、ビニールホース、流出防止用バッキン等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 目地材（無収縮モルタル・ゴム目地）の使用量については別途計上し、計上にあたっては次のとおりとする。 ① 無収縮モルタルについては、1ブロック当り0.06m³とする。 ② ゴム目地については、沈下量によって材質及び厚さを決定する。使用量については、別途計上とする。 III-1-⑤-1		機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型	台	1		表4.1 ブロック組立工歩掛		(1ブロック当り)			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.3		特 殊 作 業 員		〃	1.4		普 通 作 業 員		〃	1.3		トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	日	0.2		諸 雑 費 率		%	14		現行どおり		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																													
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型	台	1																																														
表4.1 ブロック組立工歩掛		(1ブロック当り)																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	0.3																																														
特 殊 作 業 員		〃	1.4																																														
普 通 作 業 員		〃	1.3																																														
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	日	0.2																																														
諸 雑 費 率		%	14																																														
積算上の注意事項		次頁へ移動	（控え頁） 1／7																																														

工 種	軟弱地盤上における柔構造極門・樋管工
-----	--------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																																																																																																																																											
		現 行																																																																																																																																																													
現 行		改 正																																																																																																																																																													
5. ケーブル組立工 5-1 ケーブル組立工内訳 ケーブル組立工の内訳は、次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="5">表5. 1 ケーブル組立工内訳</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>P C ケ ー ブ ル</td><td></td><td>kg</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シ ー ス</td><td></td><td>m</td><td></td><td></td></tr><tr><td>定 着 装 置</td><td></td><td>個</td><td></td><td></td></tr><tr><td>PCケーブル組立工</td><td></td><td>ケーブル</td><td></td><td>表5.2</td></tr></table> (注) 1. PCケーブルのロス率は、+0.05とし、スクラップ控除はしない。 2. シースは実長を計上し、ロス率は、+0.06としてスクラップ控除はしない。 3. 定着装置は、必要個数を計上する。 5-2 P Cケーブル組立工 P Cケーブル組立工は、P Cケーブル切断、シース組立、シース内ケーブル挿入、ケーブル整正、定着装置組立、緊張、モルタル磨理作業とし、歩掛は次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="5">表5. 2 P Cケーブル組立工歩掛</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>1.0</td><td></td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>#</td><td>4.5</td><td></td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>#</td><td>2.4</td><td></td></tr><tr><td>諸雑費率</td><td></td><td>%</td><td>9</td><td></td></tr></table> (注) 1. ケーブル延長は、定着装置内面間の実延長とする。 2. 諸雑費は、定着部のグリッド、定着部型枠、定着装置取付金具、結束縄、サンドペーパー、シール材等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. グ ラ ウ ト 工 グラウト工は、シース内へのグラウト材の注入作業で、歩掛は次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="5">表6. 1 グラウト工歩掛</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>#</td><td>1.6</td><td></td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>#</td><td>1.5</td><td></td></tr><tr><td>諸雑費率</td><td></td><td>%</td><td>15</td><td></td></tr></table> (注) 諸雑費は、グラウト材、グラウトポンプ、グラウトミキサ、電力に関する経費、ビニールホース等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 可とう継手工 可とう継手については、沈下量によって材質及び厚さが異なるので別途計上する。 III-1-⑤-2		表5. 1 ケーブル組立工内訳					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	P C ケ ー ブ ル		kg			シ ー ス		m			定 着 装 置		個			PCケーブル組立工		ケーブル		表5.2	表5. 2 P Cケーブル組立工歩掛					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	1.0		特殊作業員		#	4.5		普通作業員		#	2.4		諸雑費率		%	9		表6. 1 グラウト工歩掛					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	0.3		特殊作業員		#	1.6		普通作業員		#	1.5		諸雑費率		%	15		4. ブロック組立工 ブロックの芯合わせ、据付け、無収縮モルタル及びゴム目地による目地作業（型枠設置・撤去、目地工）、裏込グラウト工までの作業とし、歩掛は次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="5">表4. 1 ブロック組立工歩掛</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>#</td><td>1.4</td><td></td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>#</td><td>1.3</td><td></td></tr><tr><td>トラッククレーン運転</td><td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力○○t吊</td><td>日</td><td>0.2</td><td></td></tr><tr><td>諸雑費率</td><td></td><td>%</td><td>14</td><td></td></tr></table> (注) 1. 規格が5 t 吊以上100 t 吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーンを標準とする。 2. トラッククレーン規格及びラフテレーンクレーン規格は、現場条件により選定する。 3. 諸雑費は、振付調整用塩ビ材、型枠材、ゴム目地用コーキング材、グラウト材、グラウトポンプ及びグラウトミキサの損料、電力に関する経費、ビニールホース、流出防止用パッキン等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 目地材（無収縮モルタル・ゴム目地）の使用量については別途計上し、計上にあたっては次のとおりとする。 ① 無収縮モルタルについては、1ブロック当り0.06m3とする。 ② ゴム目地については、沈下量によって材質及び厚さを決定する。使用量については、別途計上とする。 5. ケーブル組立工 5-1 ケーブル組立工内訳 ケーブル組立工の内訳は、次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="5">表5. 1 ケーブル組立工内訳</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>P C ケ ー ブ ル</td><td></td><td>kg</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シ ー ス</td><td></td><td>m</td><td></td><td></td></tr><tr><td>定 着 装 置</td><td></td><td>個</td><td></td><td></td></tr><tr><td>PCケーブル組立工</td><td></td><td>ケーブル</td><td></td><td>表5.2</td></tr></table> (注) 1. PCケーブルのロス率は、+0.05とし、スクラップ控除はしない。 2. シースは実長を計上し、ロス率は、+0.06としてスクラップ控除はしない。 3. 定着装置は、必要個数を計上する。		表4. 1 ブロック組立工歩掛					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	0.3		特殊作業員		#	1.4		普通作業員		#	1.3		トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力○○t吊	日	0.2		諸雑費率		%	14		表5. 1 ケーブル組立工内訳					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	P C ケ ー ブ ル		kg			シ ー ス		m			定 着 装 置		個			PCケーブル組立工		ケーブル		表5.2	記載の修正削除 (歩掛改定に伴う)
表5. 1 ケーブル組立工内訳																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																											
P C ケ ー ブ ル		kg																																																																																																																																																													
シ ー ス		m																																																																																																																																																													
定 着 装 置		個																																																																																																																																																													
PCケーブル組立工		ケーブル		表5.2																																																																																																																																																											
表5. 2 P Cケーブル組立工歩掛																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1.0																																																																																																																																																												
特殊作業員		#	4.5																																																																																																																																																												
普通作業員		#	2.4																																																																																																																																																												
諸雑費率		%	9																																																																																																																																																												
表6. 1 グラウト工歩掛																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	0.3																																																																																																																																																												
特殊作業員		#	1.6																																																																																																																																																												
普通作業員		#	1.5																																																																																																																																																												
諸雑費率		%	15																																																																																																																																																												
表4. 1 ブロック組立工歩掛																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	0.3																																																																																																																																																												
特殊作業員		#	1.4																																																																																																																																																												
普通作業員		#	1.3																																																																																																																																																												
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力○○t吊	日	0.2																																																																																																																																																												
諸雑費率		%	14																																																																																																																																																												
表5. 1 ケーブル組立工内訳																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																											
P C ケ ー ブ ル		kg																																																																																																																																																													
シ ー ス		m																																																																																																																																																													
定 着 装 置		個																																																																																																																																																													
PCケーブル組立工		ケーブル		表5.2																																																																																																																																																											
積算上の注意事項				(控え頁) 2/7																																																																																																																																																											

工 種	軟弱地盤上における柔構造樋門・樋管工
-----	--------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																		
現 行	改 正	備 考																																																		
	5－2 PCケーブル組立工 PCケーブル組立工は、PCケーブル切断、シース組立、シース内ケーブル挿入、ケーブル整正、定着装置組立、緊張、モルタル跡埋作業とし、歩掛は次表を標準とする。 表5. 2 PCケーブル組立工歩掛 (10ケーブル当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1.0</td><td></td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>4.5</td><td></td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>2.4</td><td></td></tr><tr><td>諸 雑 費 率</td><td></td><td>%</td><td>9</td><td></td></tr></table> (注) 1. ケーブル延長は、定着装置内面間の実延長とする。 2. 諸雑費は、定着部のグリッド、定着部型枠、定着装置取付金具、結束線、サンドペーパー、シール材等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. グラウト工 グラウト工は、シース内へのグラウト材の注入作業で、歩掛は次表を標準とする。 表6. 1 グラウト工歩掛 (シース・100m当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>0.3</td><td></td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1.6</td><td></td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1.5</td><td></td></tr><tr><td>諸 雑 費 率</td><td></td><td>%</td><td>15</td><td></td></tr></table> (注) 諸雑費は、グラウト材、グラウトポンプ、グラウトミキサ、電力に関する経費、ビニールホース等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 可とう継手工 可とう継手については、沈下量によって材質及び厚さが異なるので別途計上する。	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0		特 殊 作 業 員		〃	4.5		普 通 作 業 員		〃	2.4		諸 雑 費 率		%	9		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.3		特 殊 作 業 員		〃	1.6		普 通 作 業 員		〃	1.5		諸 雑 費 率		%	15		記載の修正削除 (歩掛改定に伴う)
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																	
特 殊 作 業 員		〃	4.5																																																	
普 通 作 業 員		〃	2.4																																																	
諸 雑 費 率		%	9																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.3																																																	
特 殊 作 業 員		〃	1.6																																																	
普 通 作 業 員		〃	1.5																																																	
諸 雑 費 率		%	15																																																	
積算上の注意事項	III-1-⑤-2		(控え頁) 3／7																																																	

工 種	軟弱地盤上における柔構造樋門・樋管工
-----	--------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																																																									
現 行				改 正		備 考																																																																																																																																																							
8. 機械器具経費 P Cケーブル組立工に使用する機械器具は、次表を標準とする。 表8. 1 機械器具 (1 工事当り) <table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>供用日数</th><th>運転日数</th></tr><tr><td>緊張ジャッキ・ポンプ</td><td></td><td>組</td><td>2</td><td></td><td>—</td></tr><tr><td>発 動 発 電 機</td><td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45kVA</td><td>台</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr></table> (注) 1. 供用日数については、工事工程により日数計上する。 2. 発動発電機は、賃料とする。 9. 内訳書及び単価表 (1) 柔構造樋門・樋管工内訳書 <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>プレキャストブロック</td><td></td><td>ブロック</td><td></td><td>WB311010</td></tr><tr><td>ブ ロ ッ ク 組 立 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>単価表(2)</td></tr><tr><td>ケ ー ブ ル 組 立 工</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>内訳書(3)</td></tr><tr><td>グ ラ ウ ト 工</td><td></td><td>m</td><td></td><td>単価表(5)</td></tr><tr><td>機 械 器 具</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>内訳書(6)</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>〃</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2) ブロック組立工 ブロック組立工 1 ブロック当り単価表 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311020</td></tr></table> <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表4. 1</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン</td><td>油圧伸縮ジブ型 ○○t吊</td><td>日</td><td></td><td>表4. 1 機械賃料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表4. 1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 規格が5 t 吊以上100 t 吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーンを標準とする。 2. 目地材は、材料費を別途計上する。 Ⅲ-1-⑤-3				機 械 名	規 格	単位	数量	供用日数	運転日数	緊張ジャッキ・ポンプ		組	2		—	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45kVA	台	1	—		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	プレキャストブロック		ブロック		WB311010	ブ ロ ッ ク 組 立 工		〃		単価表(2)	ケ ー ブ ル 組 立 工		式	1	内訳書(3)	グ ラ ウ ト 工		m		単価表(5)	機 械 器 具		式	1	内訳書(6)	諸 雑 費		〃	1		計					施工歩掛コード	WB311020	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4. 1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	日		表4. 1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4. 1	計					8. 機械器具経費 P Cケーブル組立工に使用する機械器具は、次表を標準とする。 表8. 1 機械器具 (1 工事当り) <table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>供用日数</th><th>運転日数</th></tr><tr><td>緊張ジャッキ・ポンプ</td><td></td><td>組</td><td>2</td><td></td><td>—</td></tr><tr><td>発 動 発 電 機</td><td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 45kVA</td><td>台</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr></table> (注) 1. 供用日数については、工事工程により日数計上する。 2. 発動発電機は、賃料とする。 現行どおり (2) ブロック組立工 ブロック組立工 1 ブロック当り単価表 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311020</td></tr></table> <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表4. 1</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン</td><td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力○○t吊</td><td>日</td><td></td><td>表4. 1 機械賃料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表4. 1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 規格が5t吊以上100t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーンを標準とする。 2. 目地材は、材料費を別途計上する。		機 械 名	規 格	単位	数量	供用日数	運転日数	緊張ジャッキ・ポンプ		組	2		—	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 45kVA	台	1	—		施工歩掛コード	WB311020	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4. 1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力○○t吊	日		表4. 1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4. 1	計					記載の修正削除 (歩掛改定に伴う)	
機 械 名	規 格	単位	数量	供用日数	運転日数																																																																																																																																																								
緊張ジャッキ・ポンプ		組	2		—																																																																																																																																																								
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45kVA	台	1	—																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																									
プレキャストブロック		ブロック		WB311010																																																																																																																																																									
ブ ロ ッ ク 組 立 工		〃		単価表(2)																																																																																																																																																									
ケ ー ブ ル 組 立 工		式	1	内訳書(3)																																																																																																																																																									
グ ラ ウ ト 工		m		単価表(5)																																																																																																																																																									
機 械 器 具		式	1	内訳書(6)																																																																																																																																																									
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																													
施工歩掛コード	WB311020																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人		表4. 1																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																									
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 ○○t吊	日		表4. 1 機械賃料																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4. 1																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	単位	数量	供用日数	運転日数																																																																																																																																																								
緊張ジャッキ・ポンプ		組	2		—																																																																																																																																																								
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 45kVA	台	1	—																																																																																																																																																									
施工歩掛コード	WB311020																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人		表4. 1																																																																																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																									
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力○○t吊	日		表4. 1 機械賃料																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4. 1																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																													
積算上の注意事項		(控え頁) 4／7																																																																																																																																																											

工 種	軟弱地盤上における柔構造樋門・樋管工
-----	--------------------

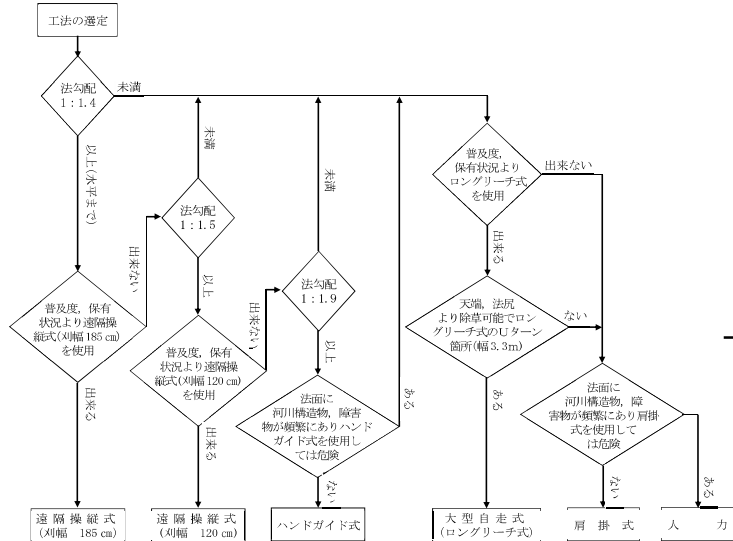
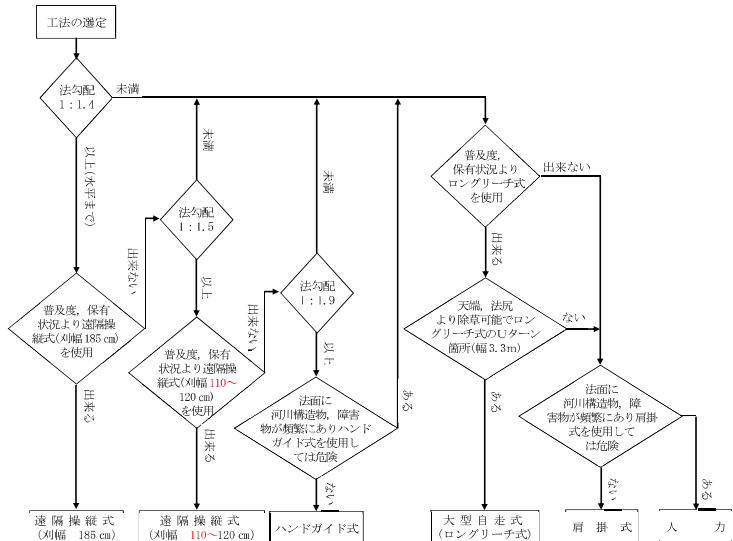
改 正 理 由		一部改正			改 正 現 行																																																																																																																																																																												
現 行					改 正		備 考																																																																																																																																																																										
(3) ケーブル組立工 ケーブル組立工一式当り内訳書 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311030</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>P C ケ ー ブ ル</td><td></td><td>kg</td><td></td><td></td></tr><tr><td>シ ー ス</td><td></td><td>m</td><td></td><td></td></tr><tr><td>定 着 装 置</td><td></td><td>個</td><td></td><td>必要個数計上する</td></tr><tr><td>P C ケ ー ブ ル 組 立 工</td><td></td><td>ケーブル</td><td></td><td>単価表(4)</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (4) PCケーブル組立工 PCケーブル組立工10ケーブル当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311040</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表5.2</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (5) グラウト工 グラウト工エース100m当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311050</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表6.1</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (6) 機械器具一式当り内訳書 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311060</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>緊張ジャッキ・ポンプ</td><td></td><td>組・日</td><td></td><td>表8.1 機械損料</td></tr><tr><td>発 動 発 電 機</td><td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45kVA</td><td>台・日</td><td></td><td>表8.1 機械賃料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>					施工歩掛コード		WB311030			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	P C ケ ー ブ ル		kg			シ ー ス		m			定 着 装 置		個		必要個数計上する	P C ケ ー ブ ル 組 立 工		ケーブル		単価表(4)	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード		WB311040			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					施工歩掛コード		WB311050			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					施工歩掛コード		WB311060			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	緊張ジャッキ・ポンプ		組・日		表8.1 機械損料	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45kVA	台・日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					現行どおり (6) 機械器具一式当り内訳書 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="3">WB311060</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>緊張ジャッキ・ポンプ</td><td></td><td>組・日</td><td></td><td>表8.1 機械損料</td></tr><tr><td>発 動 発 電 機</td><td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 45kVA</td><td>台・日</td><td></td><td>表8.1 機械賃料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		施工歩掛コード		WB311060			名 称	規 格	単位	数量	摘 要	緊張ジャッキ・ポンプ		組・日		表8.1 機械損料	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 45kVA	台・日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					記載の修正削除 (歩掛改定に伴う)
施工歩掛コード		WB311030																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																													
P C ケ ー ブ ル		kg																																																																																																																																																																															
シ ー ス		m																																																																																																																																																																															
定 着 装 置		個		必要個数計上する																																																																																																																																																																													
P C ケ ー ブ ル 組 立 工		ケーブル		単価表(4)																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																	
施工歩掛コード		WB311040																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.2																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																	
施工歩掛コード		WB311050																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																	
施工歩掛コード		WB311060																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																													
緊張ジャッキ・ポンプ		組・日		表8.1 機械損料																																																																																																																																																																													
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45kVA	台・日		表8.1 機械賃料																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																	
施工歩掛コード		WB311060																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																													
緊張ジャッキ・ポンプ		組・日		表8.1 機械損料																																																																																																																																																																													
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 45kVA	台・日		表8.1 機械賃料																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																	
積算上の注意事項		Ⅲ-1-⑤-4		(控え頁) 5／7																																																																																																																																																																													

工 種	軟弱地盤上における柔構造樋門・樋管工
-----	--------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正																																																																													
				現 行																																																																													
現 行				改 正				備 考																																																																									
10. 施工単価入力基準表 (1) プレキャストブロック材料費 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311010</td><td>施工単位</td><td>ブロック</td></tr></table> (注) プレキャストブロック単価 (Y-0384000) [円／個] を単価登録すること。 (2) ブロック組立工 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311020</td><td>施工単位</td><td>ブロック</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td colspan="2">J 2</td></tr><tr><td>クレーン規格 (表10. 1)</td><td colspan="2">クレーン 賃料補正係数 ①標準 ②標準以外 (実数入力)</td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr></table> (注) トラッククレーン・ラフデレーンクレーンの賃料補正（夜間補正）を行った場合は労務費調整係数も入力すること。 表10. 1 クレーン規格 <table><tr><td>クレーン規格</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>ラフデレーンクレーン50 t 吊</td><td>①</td></tr><tr><td>トラッククレーン100 t 吊</td><td>②</td></tr><tr><td>トラッククレーン120 t 吊</td><td>③</td></tr><tr><td>トラッククレーン160 t 吊</td><td>④</td></tr><tr><td>トラッククレーン200 t 吊</td><td>⑤</td></tr><tr><td>トラッククレーン360 t 吊</td><td>⑥</td></tr></table> (3) ケーブル組立工 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311030</td><td>施工単位</td><td>式</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="4">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td></tr><tr><td>P C ケーブル 質量 (kg) (実数入力)</td><td>シース延長 (m) (実数入力)</td><td>定着装置 (個) (実数入力)</td><td>P C ケーブル数 (ケーブル) (実数入力)</td></tr><tr><td colspan="4"></td></tr></table> (注) 1. J 1 条件は定着装置内面間の実延長分の質量を入力する。 2. J 2 条件は実延長分を入力する。 3. P C ケーブル単価 (Y-0150000) [円／kg]、シース材単価 (Y-0124000) [円／m]、定着装置単価 (Y-0152000) [円／個] を単価登録すること。				施工歩掛コード	WB311010	施工単位	ブロック	施工歩掛コード	WB311020	施工単位	ブロック	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2		クレーン規格 (表10. 1)	クレーン 賃料補正係数 ①標準 ②標準以外 (実数入力)					クレーン規格	入力番号	ラフデレーンクレーン50 t 吊	①	トラッククレーン100 t 吊	②	トラッククレーン120 t 吊	③	トラッククレーン160 t 吊	④	トラッククレーン200 t 吊	⑤	トラッククレーン360 t 吊	⑥	施工歩掛コード	WB311030	施工単位	式	施 工 区 分	入 力 条 件				各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	P C ケーブル 質量 (kg) (実数入力)	シース延長 (m) (実数入力)	定着装置 (個) (実数入力)	P C ケーブル数 (ケーブル) (実数入力)					現行どおり 表10. 1 クレーン規格 <table><tr><td>クレーン規格</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>ラフデレーンクレーン最大吊上能力50 t 吊</td><td>①</td></tr><tr><td>トラッククレーン最大吊上能力100 t 吊</td><td>②</td></tr><tr><td>トラッククレーン最大吊上能力120 t 吊</td><td>③</td></tr><tr><td>トラッククレーン最大吊上能力160 t 吊</td><td>④</td></tr><tr><td>トラッククレーン最大吊上能力200 t 吊</td><td>⑤</td></tr><tr><td>トラッククレーン最大吊上能力360 t 吊</td><td>⑥</td></tr></table> 現行どおり				クレーン規格	入力番号	ラフデレーンクレーン最大吊上能力50 t 吊	①	トラッククレーン最大吊上能力100 t 吊	②	トラッククレーン最大吊上能力120 t 吊	③	トラッククレーン最大吊上能力160 t 吊	④	トラッククレーン最大吊上能力200 t 吊	⑤	トラッククレーン最大吊上能力360 t 吊	⑥	記載の変更	
施工歩掛コード	WB311010	施工単位	ブロック																																																																														
施工歩掛コード	WB311020	施工単位	ブロック																																																																														
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																
各 種	J 1	J 2																																																																															
	クレーン規格 (表10. 1)	クレーン 賃料補正係数 ①標準 ②標準以外 (実数入力)																																																																															
クレーン規格	入力番号																																																																																
ラフデレーンクレーン50 t 吊	①																																																																																
トラッククレーン100 t 吊	②																																																																																
トラッククレーン120 t 吊	③																																																																																
トラッククレーン160 t 吊	④																																																																																
トラッククレーン200 t 吊	⑤																																																																																
トラッククレーン360 t 吊	⑥																																																																																
施工歩掛コード	WB311030	施工単位	式																																																																														
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																																
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4																																																																													
	P C ケーブル 質量 (kg) (実数入力)	シース延長 (m) (実数入力)	定着装置 (個) (実数入力)	P C ケーブル数 (ケーブル) (実数入力)																																																																													
クレーン規格	入力番号																																																																																
ラフデレーンクレーン最大吊上能力50 t 吊	①																																																																																
トラッククレーン最大吊上能力100 t 吊	②																																																																																
トラッククレーン最大吊上能力120 t 吊	③																																																																																
トラッククレーン最大吊上能力160 t 吊	④																																																																																
トラッククレーン最大吊上能力200 t 吊	⑤																																																																																
トラッククレーン最大吊上能力360 t 吊	⑥																																																																																
Ⅲ-1-⑤-5																																																																																	
積算上の注意事項								(控え頁) 6／7																																																																									

工 種	軟弱地盤上における柔構造樋門・樋管工
-----	--------------------

改 正 理 由		一部改正			改 正																																												
				現 行																																													
現 行				改 正				備 考																																									
(4) P Cケーブル組立工 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311040</td><td>施工単位</td><td>ケーブル</td></tr></table> (5) グラウト工 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311050</td><td>施工単位</td><td>m</td></tr></table> (6) 機械器具経費 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311060</td><td>施工単位</td><td>式</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td colspan="2">J 2</td></tr><tr><td>各 種</td><td>緊急ジャッキ・ポンプ 供用日数 (日) (実数入力)</td><td colspan="2">発動発電機 運転日数 (日) (実数入力)</td></tr></table> (注)緊張ジャッキ・ポンプ損料 (Y-5001000) [円／供用日] を単価登録すること。				施工歩掛コード	WB311040	施工単位	ケーブル	施工歩掛コード	WB311050	施工単位	m	施工歩掛コード	WB311060	施工単位	式	施 工 区 分	入 力 条 件				J 1	J 2		各 種	緊急ジャッキ・ポンプ 供用日数 (日) (実数入力)	発動発電機 運転日数 (日) (実数入力)		現行どおり (6) 機械器具経費 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB311060</td><td>施工単位</td><td>式</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td colspan="2">J 2</td></tr><tr><td>各 種</td><td>緊張ジャッキ・ポンプ 供用日数 (日) (実数入力)</td><td colspan="2">発動発電機 運転日数 (日) (実数入力)</td></tr></table> (注)緊張ジャッキ・ポンプ損料 (Y-5001000) [円／供用日] を単価登録すること。				施工歩掛コード	WB311060	施工単位	式	施 工 区 分	入 力 条 件				J 1	J 2		各 種	緊張ジャッキ・ポンプ 供用日数 (日) (実数入力)	発動発電機 運転日数 (日) (実数入力)		記載の変更	
施工歩掛コード	WB311040	施工単位	ケーブル																																														
施工歩掛コード	WB311050	施工単位	m																																														
施工歩掛コード	WB311060	施工単位	式																																														
施 工 区 分	入 力 条 件																																																
	J 1	J 2																																															
各 種	緊急ジャッキ・ポンプ 供用日数 (日) (実数入力)	発動発電機 運転日数 (日) (実数入力)																																															
施工歩掛コード	WB311060	施工単位	式																																														
施 工 区 分	入 力 条 件																																																
	J 1	J 2																																															
各 種	緊張ジャッキ・ポンプ 供用日数 (日) (実数入力)	発動発電機 運転日数 (日) (実数入力)																																															
Ⅲ-1-⑤-6																																																	
積算上の注意事項								(控え頁) 7 / 7																																									

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行									
現				行				改 正				備 考			
3. 工 法 の 選 定 除草工法の選定は、下図を標準とする。  (注) 工法の選定は、現場条件及び機械の普及度、保有状況により選定出来るものとする。				3. 工 法 の 選 定 除草工法の選定は、下図を標準とする。  (注) 工法の選定は、現場条件及び機械の普及度、保有状況により選定出来るものとする。				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)							
Ⅲ-2-①-2															
積算上の注意事項												(控え頁)			
												1 / 14			

工 種	堤防除草工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																																																			
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																			
4. 施工パッケージ 4-1 除草 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4.1 除草 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>除草機種</th><th>機械使用条件</th><th>飛散防止措置</th></tr><tr><td>大型自走式(ロングリーチ式)</td><td>持込</td><td rowspan="4">-</td></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(刈幅 185cm)</td><td>貸与</td></tr><tr><td>持込</td></tr><tr><td>遠隔操縦式(刈幅 120cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>ハンドガイド式(刈幅 150cm)</td><td>貸与</td></tr><tr><td>肩掛式(カッタ径 255mm)</td><td>-</td><td>有り</td></tr><tr><td></td><td>-</td><td>無し</td></tr><tr><td>人力</td><td>-</td><td>-</td></tr></table> (注) 1. 上表は、河川堤防及び高水敷等の除草、補助刈の他、燃料費、補助刈に使用する機械経費、飛び石防護材(肩掛式の場合)、鎌、砥石等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。なお、補助刈は、機械除草の刈り残しや構造物周辺等を肩掛式草刈機や人力で除草するものである。 2. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、「第Ⅲ編第2章河川維持工④塵芥処理工」で別途計上する。 3. 肩掛式(カッタ径 255mm)以外で飛散防止措置が必要な場合は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4.2 除草 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="6">機械</td><td rowspan="5">K 1</td><td>草刈車 ロングリーチ設置付 刈払い式</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>草刈機「遠隔操縦式」刈幅 185cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機「遠隔操縦式」刈幅 120cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機「ハンドガイド式・笹／ヨシ等用」〔簡易搭乗型〕刈幅 150 cm</td><td>ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機「肩掛式」カッタ径φ255mm</td><td>肩掛式(カッタ径 255mm)の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td>人力の場合は除く</td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手(特殊)</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合、肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合、又は人力の場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> Ⅲ-2-①-3				除草機種	機械使用条件	飛散防止措置	大型自走式(ロングリーチ式)	持込	-	遠隔操縦式(刈幅 185cm)	貸与	持込	遠隔操縦式(刈幅 120cm)	持込	ハンドガイド式(刈幅 150cm)	貸与	肩掛式(カッタ径 255mm)	-	有り		-	無し	人力	-	-	項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	草刈車 ロングリーチ設置付 刈払い式	大型自走式(ロングリーチ式)の場合	草刈機「遠隔操縦式」刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合	草刈機「遠隔操縦式」刈幅 120cm	遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合	草刈機「ハンドガイド式・笹／ヨシ等用」〔簡易搭乗型〕刈幅 150 cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合	草刈機「肩掛式」カッタ径φ255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く	R 2	運転手(特殊)	大型自走式(ロングリーチ式)の場合	R 3	普通作業員	大型自走式(ロングリーチ式)の場合、肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合、又は人力の場合	R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		4. 施工パッケージ 4-1 除草 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4.1 除草 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>除草機種</th><th>機械使用条件</th><th>飛散防止措置</th></tr><tr><td>大型自走式(ロングリーチ式)</td><td>持込</td><td rowspan="4">-</td></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(刈幅 185cm)</td><td>貸与</td></tr><tr><td>持込</td></tr><tr><td>遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>ハンドガイド式(刈幅 150cm)</td><td>貸与</td></tr><tr><td>肩掛式(カッタ径 255mm)</td><td>-</td><td>有り</td></tr><tr><td></td><td>-</td><td>無し</td></tr><tr><td>人力</td><td>-</td><td>-</td></tr></table> (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4.2 除草 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="6">機械</td><td rowspan="5">K 1</td><td>草刈車 ロングリーチ設置付 刈払い式</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>草刈機「遠隔操縦式」刈幅 185cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機「遠隔操縦式」刈幅 110～120cm</td><td>遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機「ハンドガイド式・笹／ヨシ等用」〔簡易搭乗型〕刈幅 150 cm</td><td>ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合</td></tr><tr><td>草刈機「肩掛式」カッタ径φ255mm</td><td>肩掛式(カッタ径 255mm)の場合</td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td>人力の場合は除く</td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手(特殊)</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合</td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td>大型自走式(ロングリーチ式)の場合、肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合、又は人力の場合</td></tr><tr><td>R 4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>				除草機種	機械使用条件	飛散防止措置	大型自走式(ロングリーチ式)	持込	-	遠隔操縦式(刈幅 185cm)	貸与	持込	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)	持込	ハンドガイド式(刈幅 150cm)	貸与	肩掛式(カッタ径 255mm)	-	有り		-	無し	人力	-	-	項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	草刈車 ロングリーチ設置付 刈払い式	大型自走式(ロングリーチ式)の場合	草刈機「遠隔操縦式」刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合	草刈機「遠隔操縦式」刈幅 110～120cm	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合	草刈機「ハンドガイド式・笹／ヨシ等用」〔簡易搭乗型〕刈幅 150 cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合	草刈機「肩掛式」カッタ径φ255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く	R 2	運転手(特殊)	大型自走式(ロングリーチ式)の場合	R 3	普通作業員	大型自走式(ロングリーチ式)の場合、肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合、又は人力の場合	R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
除草機種	機械使用条件	飛散防止措置																																																																																																																																																									
大型自走式(ロングリーチ式)	持込	-																																																																																																																																																									
遠隔操縦式(刈幅 185cm)	貸与																																																																																																																																																										
	持込																																																																																																																																																										
遠隔操縦式(刈幅 120cm)	持込																																																																																																																																																										
ハンドガイド式(刈幅 150cm)	貸与																																																																																																																																																										
肩掛式(カッタ径 255mm)	-	有り																																																																																																																																																									
	-	無し																																																																																																																																																									
人力	-	-																																																																																																																																																									
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																									
機械	K 1	草刈車 ロングリーチ設置付 刈払い式	大型自走式(ロングリーチ式)の場合																																																																																																																																																								
		草刈機「遠隔操縦式」刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合																																																																																																																																																								
		草刈機「遠隔操縦式」刈幅 120cm	遠隔操縦式(刈幅 120cm)の場合																																																																																																																																																								
		草刈機「ハンドガイド式・笹／ヨシ等用」〔簡易搭乗型〕刈幅 150 cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合																																																																																																																																																								
		草刈機「肩掛式」カッタ径φ255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合																																																																																																																																																								
	K 2	—																																																																																																																																																									
K 3	—																																																																																																																																																										
労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く																																																																																																																																																								
	R 2	運転手(特殊)	大型自走式(ロングリーチ式)の場合																																																																																																																																																								
	R 3	普通作業員	大型自走式(ロングリーチ式)の場合、肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合、又は人力の場合																																																																																																																																																								
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																									
材料	Z 1	—																																																																																																																																																									
	Z 2	—																																																																																																																																																									
	Z 3	—																																																																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																																																																									
除草機種	機械使用条件	飛散防止措置																																																																																																																																																									
大型自走式(ロングリーチ式)	持込	-																																																																																																																																																									
遠隔操縦式(刈幅 185cm)	貸与																																																																																																																																																										
	持込																																																																																																																																																										
遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)	持込																																																																																																																																																										
ハンドガイド式(刈幅 150cm)	貸与																																																																																																																																																										
肩掛式(カッタ径 255mm)	-	有り																																																																																																																																																									
	-	無し																																																																																																																																																									
人力	-	-																																																																																																																																																									
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																																									
機械	K 1	草刈車 ロングリーチ設置付 刈払い式	大型自走式(ロングリーチ式)の場合																																																																																																																																																								
		草刈機「遠隔操縦式」刈幅 185cm	遠隔操縦式(刈幅 185cm)の場合																																																																																																																																																								
		草刈機「遠隔操縦式」刈幅 110～120cm	遠隔操縦式(刈幅 110～120cm)の場合																																																																																																																																																								
		草刈機「ハンドガイド式・笹／ヨシ等用」〔簡易搭乗型〕刈幅 150 cm	ハンドガイド式(刈幅 150cm)の場合																																																																																																																																																								
		草刈機「肩掛式」カッタ径φ255mm	肩掛式(カッタ径 255mm)の場合																																																																																																																																																								
	K 2	—																																																																																																																																																									
K 3	—																																																																																																																																																										
労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く																																																																																																																																																								
	R 2	運転手(特殊)	大型自走式(ロングリーチ式)の場合																																																																																																																																																								
	R 3	普通作業員	大型自走式(ロングリーチ式)の場合、肩掛式(カッタ径 255mm)で飛散防止措置有りの場合、又は人力の場合																																																																																																																																																								
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																																																									
材料	Z 1	—																																																																																																																																																									
	Z 2	—																																																																																																																																																									
	Z 3	—																																																																																																																																																									
	Z 4	—																																																																																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																																																																																									
積算上の注意事項				(控え頁)				2 / 14																																																																																																																																																			

工 種	堤防除草工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																		
現 行				改 正		備 考																																																																
4－2 集草 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 3 集草 積算条件区分一覧 (積算単位：㎡) <table><tr><th>集草機種</th><th>機械使用条件</th></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(集草幅 180cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td rowspan="2">遠隔操縦式(集草幅 160cm)</td><td>持込</td></tr><tr><td>貸与</td></tr><tr><td>ハンドガイド式(集草幅 200 cm)</td><td>－</td></tr><tr><td>人力</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、河川堤防及び高水敷等の除草後の集草の他、燃料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 機械集草は、機械の普及度・現場条件により使用出来る場合に行う。 3. 集草機械は、遠隔操縦式(刈幅 185 cm)、遠隔操縦式(刈幅 120 cm)、ハンドガイド式草刈機〔簡易搭乗型〕(刈幅 150 cm)の各除草機械のアタッチメントで〔レーキ式(タイン式)〕を標準とする。なお、遠隔操縦式の集草幅 180 cmは刈幅 185 cm、集草幅 160 cmは刈幅 120 cmの除草機械のアタッチメントである。 4. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 5. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、「第Ⅲ編第2章河川維持工④塵芥処理工」で別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4. 4 集草 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="4">K 1</td><td>集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 180cm</td><td>遠隔操縦式(集草幅 180cm)の場合</td></tr><tr><td>集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 160cm</td><td>遠隔操縦式(集草幅 160cm)の場合</td></tr><tr><td>集草機〔ハンドガイド式〕〔簡易搭乗型〕集草幅 200 cm</td><td>ハンドガイド式(集草幅 200cm)の場合</td></tr><tr><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>K 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td></td><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>特殊作業員</td><td>人力の場合は除く</td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table> Ⅲ－2－①－4				集草機種	機械使用条件	遠隔操縦式(集草幅 180cm)	持込	貸与	遠隔操縦式(集草幅 160cm)	持込	貸与	ハンドガイド式(集草幅 200 cm)	－	人力	－	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 180cm	遠隔操縦式(集草幅 180cm)の場合	集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 160cm	遠隔操縦式(集草幅 160cm)の場合	集草機〔ハンドガイド式〕〔簡易搭乗型〕集草幅 200 cm	ハンドガイド式(集草幅 200cm)の場合	－			K 2	－			K 3	－		労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く	R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	－		材料	Z 1	－		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり (注) 1. 上表は、河川堤防及び高水敷等の除草後の集草の他、燃料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 機械集草は、機械の普及度・現場条件により使用出来る場合に行う。 3. 集草機械は、遠隔操縦式(刈幅 185 cm)、遠隔操縦式(刈幅 110～120 cm)、ハンドガイド式草刈機〔簡易搭乗型〕(刈幅 150 cm)の各除草機械のアタッチメントで〔レーキ式(タイン式)〕を標準とする。なお、遠隔操縦式の集草幅 180 cmは刈幅 185 cm、集草幅 160 cmは刈幅 110～120 cmの除草機械のアタッチメントである。 4. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 5. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、「第Ⅲ編第2章河川維持工④塵芥処理工」で別途計上する。 現行どおり		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
集草機種	機械使用条件																																																																					
遠隔操縦式(集草幅 180cm)	持込																																																																					
	貸与																																																																					
遠隔操縦式(集草幅 160cm)	持込																																																																					
	貸与																																																																					
ハンドガイド式(集草幅 200 cm)	－																																																																					
人力	－																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																			
機械	K 1	集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 180cm	遠隔操縦式(集草幅 180cm)の場合																																																																			
		集草機〔遠隔操縦式〕集草幅 160cm	遠隔操縦式(集草幅 160cm)の場合																																																																			
		集草機〔ハンドガイド式〕〔簡易搭乗型〕集草幅 200 cm	ハンドガイド式(集草幅 200cm)の場合																																																																			
		－																																																																				
	K 2	－																																																																				
	K 3	－																																																																				
労務	R 1	特殊作業員	人力の場合は除く																																																																			
	R 2	普通作業員																																																																				
	R 3	土木一般世話役																																																																				
	R 4	－																																																																				
材料	Z 1	－																																																																				
	Z 2	－																																																																				
	Z 3	－																																																																				
	Z 4	－																																																																				
市場単価	S	－																																																																				
積算上の注意事項						(控え頁) 3／14																																																																

工 種	堤防除草工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																									
現 行				改 正				備 考																																																																																							
4－4 積込・荷卸 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4.7 積込・荷卸 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th colspan="2">機種</th></tr><tr><td>ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）</td><td>（梱包無し）</td></tr><tr><td>ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）</td><td>（梱包有り）</td></tr><tr><td colspan="2">バックカー車（回転式・積載容量 8m3）</td></tr></table> (注) 1. 上表は、河川堤防及び高水敷等の除草・集草・梱包後の人力による積込・荷卸の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等受入れ側の指定機械がバックカー車のみに限られる場合には、バックカー車を選定する。 3. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 4. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、「第Ⅲ編第2章河川維持工④塵芥処理工」で別途計上する。 5. 運搬機械が現地（天端や法尻等）に入れない場合の積込みは、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表4.8 積込・荷卸 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z 4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table> Ⅲ-2-①-6				機種		ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）	（梱包無し）	ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）	（梱包有り）	バックカー車（回転式・積載容量 8m3）		項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	—				K 2	—				K 3	—				労務	R 1	普通作業員				R 2	—				R 3	—				R 4	—				材料	Z 1	—				Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				4－4 積込・荷卸 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4.7 積込・荷卸 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th colspan="2">機種</th></tr><tr><td>ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称2t 積級）</td><td>（梱包無し）</td></tr><tr><td>ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称2t 積級）</td><td>（梱包有り）</td></tr><tr><td colspan="2">バックカー車（回転式・積載容量 8m3）</td></tr></table> (注) 1. 上表は、河川堤防及び高水敷等の除草・集草・梱包後の人力による積込・荷卸の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等受入れ側の指定機械がバックカー車のみに限られる場合には、バックカー車を選定する。 3. 廃棄、処分費用等が必要な場合は、別途計上する。 4. 危険物、空き缶、ビニール、流木、石等の除去は、「第Ⅲ編第2章河川維持工④塵芥処理工」で別途計上する。 5. 運搬機械が現地（天端や法尻等）に入れない場合の積込みは、別途考慮する。				機種		ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称2t 積級）	（梱包無し）	ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称2t 積級）	（梱包有り）	バックカー車（回転式・積載容量 8m3）		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
機種																																																																																															
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）	（梱包無し）																																																																																														
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）	（梱包有り）																																																																																														
バックカー車（回転式・積載容量 8m3）																																																																																															
項目		代表機労材規格		備考																																																																																											
機械	K 1	—																																																																																													
	K 2	—																																																																																													
	K 3	—																																																																																													
労務	R 1	普通作業員																																																																																													
	R 2	—																																																																																													
	R 3	—																																																																																													
	R 4	—																																																																																													
材料	Z 1	—																																																																																													
	Z 2	—																																																																																													
	Z 3	—																																																																																													
	Z 4	—																																																																																													
市場単価	S	—																																																																																													
機種																																																																																															
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称2t 積級）	（梱包無し）																																																																																														
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称2t 積級）	（梱包有り）																																																																																														
バックカー車（回転式・積載容量 8m3）																																																																																															
積算上の注意事項				現行どおり				(控え頁) 4／14																																																																																							

工 種	堤防除草工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																													
現 行				改 正				備 考																																																											
4－5 運搬（堤防除草） （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 9 運搬(堤防除草) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>運搬機械</th><th>梱包の有無</th><th>DID 区間の有無</th><th>運搬距離(片道)</th></tr><tr><td rowspan="4">ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）</td><td rowspan="2">梱包有り</td><td>無し</td><td>(表 4.10)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4.11)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td>無し</td><td>(表 4.10)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4.11)</td></tr><tr><td rowspan="2">バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td><td rowspan="2">－</td><td>無し</td><td>(表 4.12)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4.13)</td></tr></table> (注) １．上表は、河川堤防及び高水敷等の除草後の集積物の運搬の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 ２．運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理にかかる費用を含む。 ３．運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等受入れ側の指定機械がバッカー車のみに限られる場合には、バッカー車を選定する。 ４．タイヤ損耗の「良好」、「普通」、「不良」にかかわらず適用出来る。 ５．運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 ６．D I D（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 ７．自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 ８．運搬距離が 40 kmを超える場合は、別途考慮する。 ９．集積物の処分費は、別途計上する。 表4.10 運搬距離(1) <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="13">運搬距離</td><td>1.0km 以下</td></tr><tr><td>2.5km 以下</td></tr><tr><td>4.0km 以下</td></tr><tr><td>6.0km 以下</td></tr><tr><td>7.5km 以下</td></tr><tr><td>9.5km 以下</td></tr><tr><td>11.0km 以下</td></tr><tr><td>13.0km 以ド</td></tr><tr><td>17.0km 以下</td></tr><tr><td>22.0km 以下</td></tr><tr><td>25.0km 以下</td></tr><tr><td>32.5km 以下</td></tr><tr><td>40.0km 以下</td></tr></table> Ⅲ-2-①-5				運搬機械	梱包の有無	DID 区間の有無	運搬距離(片道)	ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）	梱包有り	無し	(表 4.10)	有り	(表 4.11)	梱包無し	無し	(表 4.10)	有り	(表 4.11)	バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	－	無し	(表 4.12)	有り	(表 4.13)	積算条件	区分	運搬距離	1.0km 以下	2.5km 以下	4.0km 以下	6.0km 以下	7.5km 以下	9.5km 以下	11.0km 以下	13.0km 以ド	17.0km 以下	22.0km 以下	25.0km 以下	32.5km 以下	40.0km 以下	4－5 運搬（堤防除草） （１）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表4. 9 運搬(堤防除草) 積算条件区分一覧 (積算単位：m2) <table><tr><th>運搬機械</th><th>梱包の有無</th><th>DID 区間の有無</th><th>運搬距離(片道)</th></tr><tr><td rowspan="4">ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・通称 2t 積級）</td><td rowspan="2">梱包有り</td><td>無し</td><td>(表 4.10)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4.11)</td></tr><tr><td rowspan="2">梱包無し</td><td>無し</td><td>(表 4.10)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4.11)</td></tr><tr><td rowspan="2">バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)</td><td rowspan="2">－</td><td>無し</td><td>(表 4.12)</td></tr><tr><td>有り</td><td>(表 4.13)</td></tr></table> (注) １．上表は、河川堤防及び高水敷等の除草後の集積物の運搬の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 ２．運搬機械におけるタイヤの損耗及び修理にかかる費用を含む。 ３．運搬機械はダンプトラックを標準とし、処分場等受入れ側の指定機械がバッカー車のみに限られる場合には、バッカー車を選定する。 ４．タイヤ損耗の「良好」、「普通」、「不良」にかかわらず適用出来る。 ５．運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 ６．D I D（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 ７．自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 ８．運搬距離が 40 kmを超える場合は、別途考慮する。 ９．集積物の処分費は、別途計上する。 現行どおり				運搬機械	梱包の有無	DID 区間の有無	運搬距離(片道)	ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・ 通称 2t 積級）	梱包有り	無し	(表 4.10)	有り	(表 4.11)	梱包無し	無し	(表 4.10)	有り	(表 4.11)	バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	－	無し	(表 4.12)	有り	(表 4.13)	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
運搬機械	梱包の有無	DID 区間の有無	運搬距離(片道)																																																																
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・2t 積級）	梱包有り	無し	(表 4.10)																																																																
		有り	(表 4.11)																																																																
	梱包無し	無し	(表 4.10)																																																																
		有り	(表 4.11)																																																																
バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	－	無し	(表 4.12)																																																																
		有り	(表 4.13)																																																																
積算条件	区分																																																																		
運搬距離	1.0km 以下																																																																		
	2.5km 以下																																																																		
	4.0km 以下																																																																		
	6.0km 以下																																																																		
	7.5km 以下																																																																		
	9.5km 以下																																																																		
	11.0km 以下																																																																		
	13.0km 以ド																																																																		
	17.0km 以下																																																																		
	22.0km 以下																																																																		
	25.0km 以下																																																																		
	32.5km 以下																																																																		
	40.0km 以下																																																																		
運搬機械	梱包の有無	DID 区間の有無	運搬距離(片道)																																																																
ダンプトラック（オンロード・ディーゼル・ 通称 2t 積級）	梱包有り	無し	(表 4.10)																																																																
		有り	(表 4.11)																																																																
	梱包無し	無し	(表 4.10)																																																																
		有り	(表 4.11)																																																																
バッカー車 (回転式・積載容量 8m3)	－	無し	(表 4.12)																																																																
		有り	(表 4.13)																																																																
積算上の注意事項								(控え頁) 5／14																																																											

工 種	堤防除草工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正		改 正 現 行																																																																																													
現 行		改 正		備 考																																																																																												
(2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表 4. 14 運搬(堤防除草) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>バッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	バッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は, 当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表 4. 14 運搬(堤防除草) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">機械</td><td rowspan="2">K 1</td><td>ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級</td><td>タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む</td></tr><tr><td>バッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>運転手 (一般)</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む	バッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	運転手 (一般)		R 2	—		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目		代表機労材規格	備考																																																																																													
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																													
		バッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3																																																																																														
	K 2	—																																																																																														
	K 3	—																																																																																														
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																														
	R 2	—																																																																																														
	R 3	—																																																																																														
	R 4	—																																																																																														
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																														
	Z 2	—																																																																																														
	Z 3	—																																																																																														
	Z 4	—																																																																																														
市場単価	S	—																																																																																														
項目		代表機労材規格	備考																																																																																													
機械	K 1	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称 2 t 積級	タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む																																																																																													
		バッカー車 [回転式] 積載容量 8.0m3																																																																																														
	K 2	—																																																																																														
	K 3	—																																																																																														
労務	R 1	運転手 (一般)																																																																																														
	R 2	—																																																																																														
	R 3	—																																																																																														
	R 4	—																																																																																														
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																														
	Z 2	—																																																																																														
	Z 3	—																																																																																														
	Z 4	—																																																																																														
市場単価	S	—																																																																																														
III-2-①-9																																																																																																
積算上の注意事項				(控え頁) 6／14																																																																																												